



RP6501K/RP7501K/RP8601K
インタラクティブ フラットパネル
取扱説明書



免責

BenQ Corporation は本書の内容について、明示または暗示に関わらず、いかなる責任も保証も行いません。BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

著作権

Copyright 2018 BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

目次

安全のために.....	1
安全のためのご注意.....	2
本製品に関するご注意.....	2
このディスプレイの LCD パネルに関するご注意.....	2
リモコンについてのご注意.....	3
電池についてのご注意.....	3
BenQ ecoFACTS.....	4
梱包内容.....	5
ディスプレイの設定.....	6
ディスプレイの取り付け.....	6
ディスプレイのパーツとその機能.....	8
フロントパネル.....	8
出 / 入力端子.....	9
リモコン.....	10
リモコンの使い方.....	12
接続.....	14
VGA 入力の接続.....	14
タッチ モジュールの接続.....	14
デジタル入力の接続.....	15
ビデオ出力に接続.....	16
シリアル ポートに接続.....	17
電源に接続.....	18
基本的な操作.....	19
ディスプレイのオン / オフ.....	19
初期設定.....	20
OSD 設定.....	20
入力信号の切り換え.....	25
ソフトウェアのダウンロード.....	26
インターネット接続の設定.....	26
ソフトウェアの更新.....	28
音量の調整.....	28

タッチスクリーンの使用上の注意	33
メニュー 操作	34
ワンタッチメニュー操作	34
設定メニュー	34
システム設定	40
Android システムのインターフェイス	46
メイン インターフェイス	46
アプリ	62
BenQ Suggests	62
InstaQShare	63
InstaQPrint	64
WPS Office	66
電子メール	68
サイド ツールバー	69
Blizz	70
製品情報	71
仕様	71
寸法 (RP6501K)	74
寸法 (RP7501K)	75
寸法 (RP8601K)	76
対応する入力信号解像度	77
トラブルシューティング	79

安全のために



三角形の中に稲妻矢印が付いた記号は、製品のエンクロージャの中に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、人間が触れると感電する危険性があることを警告しています。



三角形の中にエクスクラメーションマークが付いた記号は、製品に付帯された文書に重要な操作および補修に関する説明が記載されていることを意味しています。

本機は必ず接地してください

安全にご使用いただくために、3ピンプラグは必ず標準の家庭配線を介して、正しく接地された標準の3ピンコンセントに繋いでください。本機に繋ぐ延長コードは、接地するために3芯でなければならず、正しく配線されていなければなりません。正しく配線されていない延長コードをご使用になると、重篤なケガの原因となる場合があります。

機器が正常に作動しているからと言ってコンセントが接地されている、あるいは設置状況が完全に安全であるということにはなりません。お客様の安全のために、コンセントが正しく接地されているかどうかお分かりにならない場合は、専門の電気技師にお尋ねください。

- 電源コードのメインプラグは、すぐに使用できる状態になっていなければなりません。AC コンセント（本線コンセント）が本機の近くにあり、容易に手が届くようになっていなければなりません。AC 本線からこの機器を完全に外すには、AC コンセントから電源コードを抜いてください。
- このディスプレイは床が平坦でない場所、斜めになっている場所、あるいは不安定な場所（ワゴンの上など）に置かないでください。落下して故障したり、ケガの原因となったりします。
- このディスプレイは、スパやプールなどの水場の近くや、開いた窓から雨が吹き込んでくるような、水が飛んでくる場所に設置しないでください。
- 閉じられたキャビネットなど、適切に通気されていない密閉した場所にこのディスプレイを設置しないでください。内部の熱を逃すために、ディスプレイの周囲には適度な空間を空けてください。ディスプレイの排気口や通気口を塞がないでください。過熱すると、事故や電気ショックの原因となります。
- このディスプレイは専門の技術者に設置を依頼してください。このディスプレイは適切に設置しなければ、ケガや故障の原因となります。本機が常に最高の状態で機能するように、設置規制についてご確認いただき、定期的にお手入れをなさってください。
- このディスプレイを取り付ける際は、付属されているアクセサリか、メーカーが推奨するアクセサリだけをお使いください。不適切なアクセサリを使いになると、ディスプレイが落下して重大なケガの原因となります。ディスプレイの重さを支えられるか確認するために、設置面と固定ポイントが十分強度があるか確認してください。
- 電気ショックのリスクを除去するために、カバーは外さないでください。本機の内部には、お客様ご自身で補修できるパーツはありません。点検修理については、認定サービス担当者にお問い合わせください。
- ケガを防止するために、ご使用前にディスプレイを取り付けるか、デスクトップスタンドを取り付ける必要があります。

安全のためのご注意

1. これらの説明をよくお読みください。
2. これらの説明は大切に保管してください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この装置を水場の近くで使用しないでください。
6. お手入れする場合は必ず乾いた布で拭いてください。
7. 通気口を塞がないでください。製造元の指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、電気ストーブ、ストーブ、その他の発熱性の製品（アンプを含みます）などの熱源の近くに設置しないでください。
9. 分極されたプラグ、または接地タイプのプラグの安全機能を除去しないでください。分極されたプラグには2つの刃があり、1つはもう片方よりも幅が広がっています。接地タイプのプラグには2つの刃があり、3つ目は接地用の突起です。幅の広い刃と3つ目の突起は、お客様の安全を考慮して提供されているものです。付属のプラグがお客様のコンセントに合わない場合は、電気技師にコンセントの交換を依頼してください。
10. 電源コードは人が踏んだり、プラグ、コンセント、機器からコードが出ている部分が挟まったりしないようにしてください。
11. 製造元が指定するアクセサリのみご使用ください。
12. 製造が指定した、あるいは製品と一緒に販売されていたカートスタンド、三脚、ブラケットをご使用ください。カートに本機を載せて動かす場合は、本機が落下してケガをしないように注意してください。
13. 落雷時、または長期間使用しない場合には本機をコンセントから外してください。
14. 補修についての詳細は、専門のサービス担当者にお尋ねください。電源コードやプラグが破損している、液体が本器の上にごぼれた、内部に異物が入った、本機が雨または水滴に濡れた、正常に作動しない、落としたなど、何等かのダメージが見られる場合は、補修が必要となります。



本製品に関するご注意

- このディスプレイは、重量が100キロ以上あります。お一人でディスプレイを持ち上げないでください。
- ディスプレイを移動させる場合は必ず4人以上で行うか、カートをご利用ください。
- ディスプレイはできるだけ水平に維持してください。
- 開梱する際は、平坦な場所で行ってください。

このディスプレイのLCDパネルに関するご注意

- このディスプレイのLCDパネルには非常に薄いガラスの保護膜が貼ってあり、叩いたり、強く押ししたりしてもキズや痕、破損からディスプレイを保護します。液晶基板も強く押ししたり、高温や低温の環境でもダメージに強くなっています。お取り扱いには十分ご注意ください。
- LCDパネルの反応時間と明るさは、周囲の温度によって変わります。

- ディスプレイを直射日光が当たる場所に設置したり、直射日光やスポットライトがLCDパネルに当たる場所に設置すると、熱でパネルやディスプレイの外側ケースが破損したり、明るすぎる照明によってディスプレイが見にくくなったりする場合があります。
- LCDパネルは個々のピクセルで画像を構成し、デザイン仕様に基づいて製造されています。ピクセルの99.9%は正常に機能しますが、0.01%のピクセルが常に点灯していたり（赤、青、緑）、消えたりしている状態になる場合があります。これはLCDテクノロジーの技術的限界であり、欠陥ではありません。
- プラズマ (PDP) や従来のCRT (Cathode Ray Tube) スクリーンなどのLCDスクリーンには、固定された線や影が画面に表示されるなど、「画面の焼き付き」や「残像」なども見られます。このようなダメージを防止するには、静止画 (OSDメニュー、TV局のロゴ、固定されたテキストやアイコン) を30分以上表示したままにしないでください。時には縦横比を変えてください。画面いっぱい画像を表示し、できるだけ黒いバーが映らないようにしてください。長時間画像を16:9の縦横比で表示すると、画面に2の本線が焼付く場合があります。
注意：場合によっては、カバーガラスの内側に結露が生じる場合がありますが、これは自然な現象でありディスプレイの性能には問題ありません。この結露は、通常操作を始めてから2時間程度で消えます。
- RPシリーズには残像機能がありません。詳細は、インストールガイドをご覧ください。静止画を表示したい場合は、**ピクセルシフト**を有効にしてください。詳細は、**38ページの「その他の設定」**を参照してください。
- RPシリーズは縦型使用に対応していません。縦型に使用すると、ディスプレイの故障の原因となります。BenQは、誤った使用が原因の故障については保証しません。

リモコンについてのご注意

- リモコンを熱源や湿度の高い場所、火の近くに置かないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- リモコンを水の中に落としたり、濡らしたりしないでください。故障の原因となります。
- リモコンと製品のセンサーの間に物を置かないでください。
- 長期間リモコンをお使いにならない場合は、電池を抜いておいてください。

電池についてのご注意

電池は正しいタイプのもを使用しなければ、液体が漏れだしたり、爆発したりすることがあります。次の点にご注意ください。

- 電池は極性に注意し、格納庫内部に示されている方向に正しく挿入してください。
- 電池はそれぞれタイプによって特性が異なります。異なるタイプの電池を同時に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池を同時に使用しないでください。古い電池と新しい電池を同時に使用すると、電池の寿命が短くなったり、古い電池から液体が漏れたりする場合があります。
- 電池に不具合がある場合は、直ちに交換してください。

- 電池から漏れた液体が肌に付着すると、かぶれの原因となります。電池から液体が浸出した場合は、すぐに乾いた布で拭き、できるだけ早く電池を交換してください。
- 保管状況が異なるため、製品に含まれる電池の寿命は短くなっている場合があります。初めてお使いになったときから3か月以内に交換してください。
- 電池の破棄または再利用については、お住まい地域の条例に従ってください。条例をご確認になるか、処理業者にお問い合わせください。

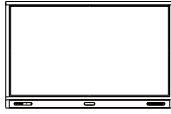
BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the “Bringing Enjoyment 'N Quality to Life” corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.

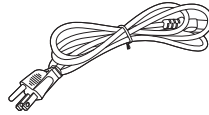


梱包内容

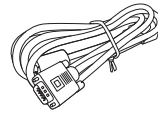
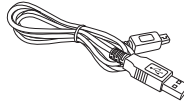
箱を開けて、梱包内容を確認してください。欠損しているものがあつた場合には、直ちにお買い上げになった販売店にお問い合わせください。



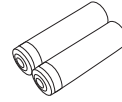
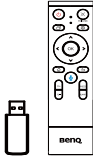
LCD ディスプレイ



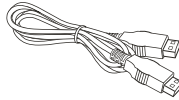
電源コード x 7

D-Sub (15 ピン)
ケーブル x 1クイックスタート
ガイド

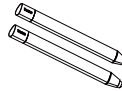
USB ケーブル x 1

AAA (単 4) 電池
x 2

2.4GHz リモコン



HDMI ケーブル x 1



タッチペン x 2



- 付属の電源コードのタイプは、製品を購入された地域によって図に記載されているものとは異なる場合があります。
- 梱包材を破棄する前に、箱の中に何も入っていないか確認してください。
- 梱包材は環境に配慮して処分してください。段ボール箱は再利用できます。梱包材は、将来ディスプレイを移動する必要がある場合に備えて保管されるようお勧めします (可能な場合)。
- ビニール製の袋は、お子様の手が届かない場所に保管してください。

ディスプレイの設定

ディスプレイの取り付け

このディスプレイは、壁取り付けブラケットを使って壁に取り付けたり、別売りのデスクトップスタンドで水平な場所に設置したりすることができます。設置する際は、次の点にご注意ください。

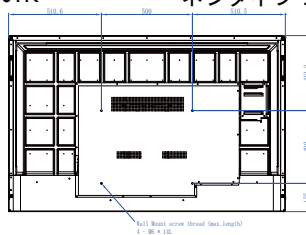
- このディスプレイは、2人以上の大人の方が設置してください。1人で設置することは非常に危険であり、ケガの原因となります。
- 設置については、専門の技術者にお尋ねください。適切に設置しなければ、ディスプレイが落下したり、故障の原因となったりします。

壁への取り付け

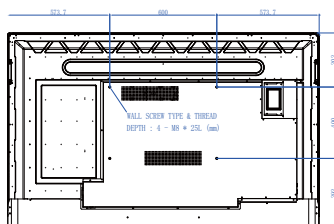
1. 平坦で、周りに何も無い水平な床の上に、清潔で乾いた毛羽立ちのない布を敷いてください。布サイズはディスプレイよりも大きい物を用意してください。
2. LCDスクリーンを下向きにして、布の上にゆっくりと置きます。
3. デスクトップスタンドをディスプレイから外します（取り付けられていた場合）。

4. ディスプレイの裏側にある壁取り付け用のネジ穴がありますので、図を参考にその位置を確認してください。

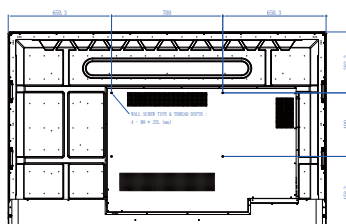
RP6501K *ネジタイプ：M6*14L



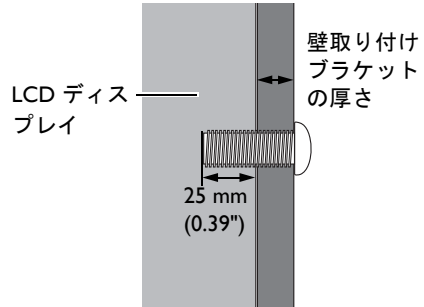
RP7501K *ネジタイプ：M8*25L



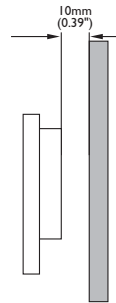
RP8601K *ネジタイプ：M8*25L



5. ディスプレイに壁取り付けブラケットを取り付けて、取り付けブラケットの説明に従ってディスプレイを壁に掛けます。ネジの長さは壁取り付けブラケットの厚さよりも最低 25 mm は長くなければなりません。すべてのネジがしっかりと締められているか確認してください。(推奨トルク: 470 - 635N m)。取り付け方式は、ディスプレイの重量に耐え得る強度がなければなりません。

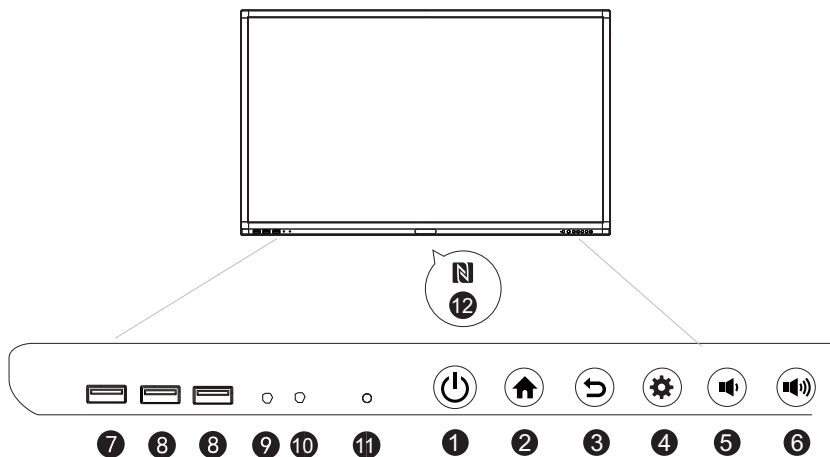


- 適切な通気を保つために、ディスプレイの裏カバーと壁の間を 10 mm 以上空けてください。
- 壁取り付けの手順については、専門の技術者にお尋ねください。専門の技術者以外の方が行った取り付けについては、メーカーは一切責任を負いません。



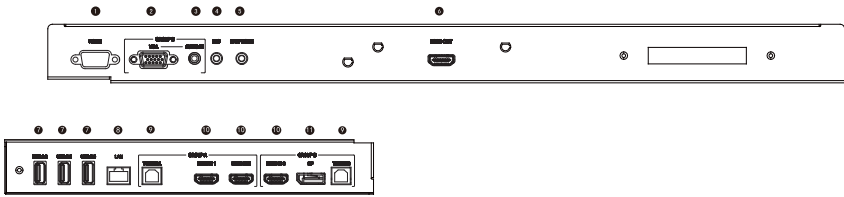
ディスプレイのパーツとその機能

フロントパネル







番号	名前	説明
①	電源	省エネモードに入ります。2 秒以上押し続けると、電源が切れます。
②	ホーム	メインスクリーンに戻ります。
③	戻る	メニューの 1 つ前のレベルに戻ります。
④	メニュー	機能メニューが表示されます。
⑤	ボリュームを下げる	音量を下げます。
⑥	ボリュームを上げる	音量を上げます。
⑦	OPS USB	外付けデバイス USB のインターフェイスです。
⑧	メディア USB	IFP USB インターフェイス
⑨	光量センサー	光源がセンサーの範囲に動くと検出します。
⑩	リモコン信号受信機	リモコンの信号を受信します。受信を妨害しないでください。
⑪	音声ガイド	この機能がオンのときには青く点灯します。
⑫	NFC 機能	NFC センサー : NFC リーダーおよびライター。

出 / 入力端子

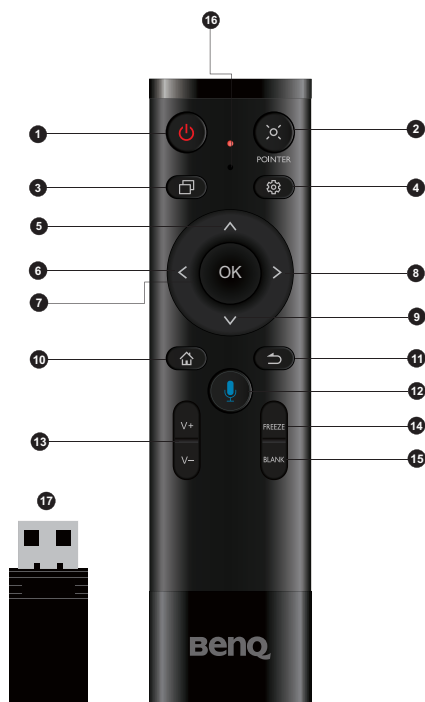


番号	名前	説明
①	RS232	シリアル インターフェイスであり、デバイスとデバイスの間でデータを相互にやり取りするために使用されます。
②	VGA	外部デバイス（コンピュータなど）からアナログ RGB 信号を受信します。
③	AUDIO IN	外部デバイスからオーディオ信号を受信します。
④	MIC	マイクロフォンに接続します。
⑤	EARPHONE	イヤフォンに接続します。
⑥	HDMI OUT	HDMI 入力でディスプレイデバイスに接続します。
⑦	USB 2.0	USB キーボード、USB マウス、USB フラッシュ ドライブなどの USB デバイスを接続します。
⑧	LAN	10/100 LAN インターフェイスであり、RJ45 端子に接続します。このネットワーク ポートは、この製品のクロズド Android OS 用に使用されます。
⑨	TOUCH	外部コンピュータタッチ信号入力です。外部コンピュータに接続する場合は、外部コンピュータの VGA とオーディオ信号の他にも、外部コンピュータの USB ポートも対応するグループに接続する必要があります。ドライバがインストールされている場合は、外部コンピュータを装置からタッチ操作することができます（デフォルトでは、タッチ機能は VGA および HDMI チャンネルで有効です）。
⑩	HDMI IN	高精細マルチメディア入力用インターフェイスです。HDMI 出力を備えた PC、セットトップ ボックス、その他のタッチ機能に対応するビデオ デバイ스에接続します。
⑪	DP	ビデオ入力信号をディスプレイデバイスに接続します。



- USB2.0= 5V  500mA / USB3.0= 5V  900mA
-  : 直流 / DC
-  : 交流 / AC
- USB スロットで使用できるケーブルの最大長は、5m (USB 2.0) および 3m (USB 3.0) です。

リモコン



ディスプレイをオン/オフにします。



ポインタキーです。スポットライトまたはポインタ機能を有効にして、画面の指示に従ってください。



タスクスイッチャーである SwitchQ を開き、最近のアプリと入力源を切り替えます。



OSD メニューを開いたり、閉じたりします。



方向キーです。上を選択します。



方向キーです。左を選択します。



処理を行います。



方向キーです。右を選択します。



方向キーです。下を選択します。



Android システムのメイン スクリーン ボタンです。



リターンキーです。



音声コマンドキーです。Saffi (BenQ 音声補助機能) を有効にして、ボタンを 2 秒間押します。次に、使用するコマンドを話しかけてください。コマンドを終了してからボタンを放してください。



リモコンの上部部分に埋め込まれているマイクロフォンに向かって話します。マイクロフォンに口を近づけるか、大きい声ではっきりと話してください。



ボリュームを上げる / 下げる。



スクリーンを静止します。



消画のためのワンキーです。



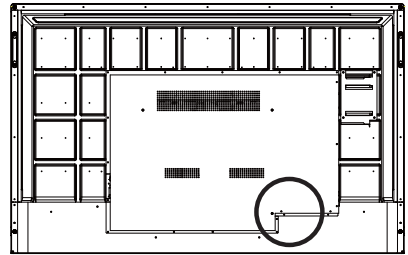
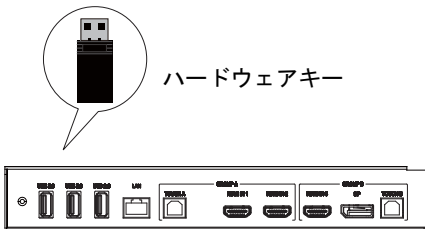
マイクロフォンです。



リモコンとペアリングするために同梱されたハードウェアキーです。詳細は、11 ページの「リモコンに関する重要なご注意」を参照してください。

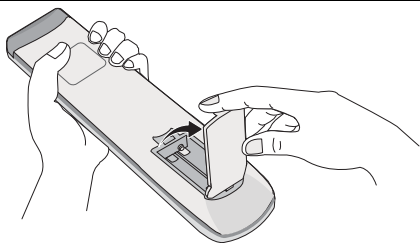
リモコンに関する重要なご注意

1. このリモコンは特定モデルおよびオペレーティングシステムでしかご使用いただけません。詳しくは、販売店までお問合せください。
2. 機能キーは、同梱のハードウェアキーが BenQ IFP に挿入されている場合のみ機能します。
3. リモコンと同梱されたハードウェアキーは、デフォルトですでにペアリングされています。

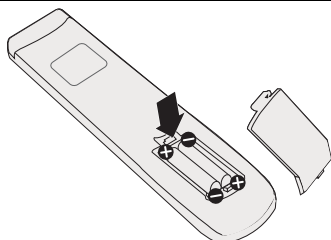


リモコンの使い方

電池の入れ方



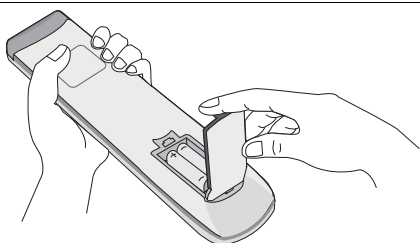
1. リモコンの電池格納庫カバーを開きます。



2. 電池の極性に注意しながら、電池格納庫内に記載されている (+) と (-) の記号に合わせて付属の電池を入れてください。



付属の電池は、すぐにディスプレイをお使いいただけるように便宜性を考慮して提供されているものです。できるだけ早く交換してください。



3. 電池格納庫カバーを元に戻します。

リモコンで BenQ IFP を使う

1. 同梱のハードウェアキーを BenQ IFP の USB ポートに挿入します。
2. 受信機としてリモコンを同梱されたハードウェアキーに接続したら、スクリーン上で機能を有効にすることができます。
3. 各ボタンの機能については、10 ページの「リモコン」をご覧ください。

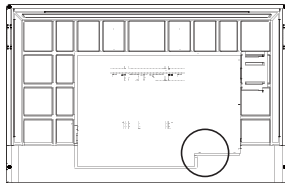
リモコンと同梱のハードウェアキーをペアリングする

リモコンの機能キーをうまく使用できない場合は、再度リモコンとペアリングしてみてください。

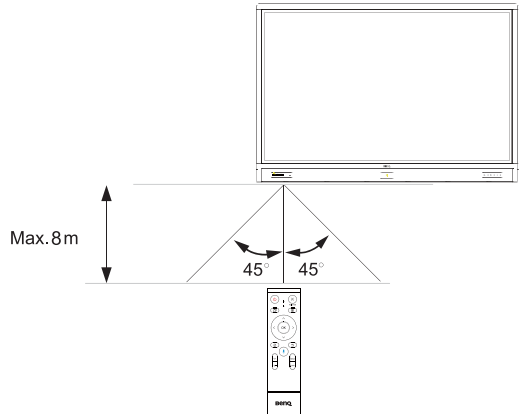
1. 同梱のハードウェアキーを IFP の USB ポートに挿入し、近くにリモコンを置きます。
2. **V-** と **BLANK** を同時に押すと、表示灯が点滅します。
3. 表示灯の点滅が止まったらペアリングが完了したことを意味します。

リモコンの使用についてのヒント

- ディスプレイをオン/オフするには、リモコンの正面をディスプレイのリモコンセンサーに直接向けて、ボタンを押します。
- リモコンを濡らしたり、湿度の高い場所（風呂場など）に置いたりしないでください。
- ディスプレイのリモコンセンサーウィンドウに直射日光や強い光が当たっている場合は、リモコンが正しく作動しない場合があります。このような場合は、光源を変えたり、ディスプレイの角度を調整し直したり、ディスプレイのリモコンセンサーウィンドウに近づいて操作したりしてみてください。



ハードウェア
キー



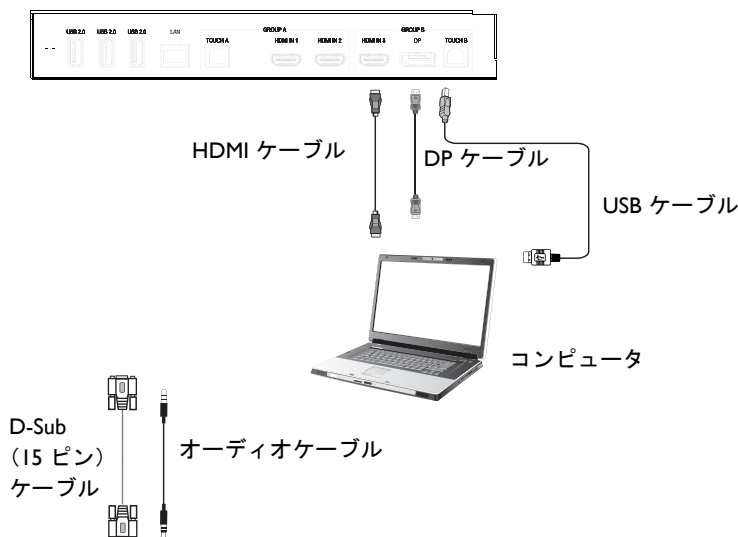
接続

VGA 入力の接続

1. D-Sub (15-ピン) ケーブルを使って、ディスプレイの **VGA** ジャックをコンピュータの **VGA** 出力ジャックに繋がめます。
2. 適切なオーディオ ケーブルを使って、コンピュータのオーディオ出力ジャックをディスプレイの **AUDIO IN** ジャックに繋がめます。


タッチ モジュールの接続

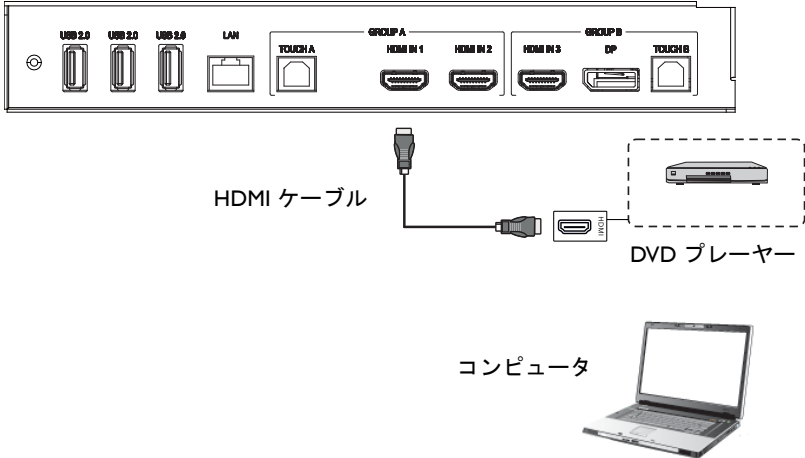
付属の USB ケーブルを使って、ディスプレイの **TOUCH** (タイプ B) ジャックをコンピュータの USB ポートに繋がめます。ディスプレイのタッチモジュールは、簡単なプラグ・アンド・プレイ操作に対応しています。コンピュータに追加ドライバをインストールする必要はありません。



- タッチ モジュールを初期化するときには、タッチスクリーンのフレームを塞がないようにしてください (センサーがある位置)。
- ディスプレイは PC からラップトップに直接接続するよう強くお勧めします。ディスプレイをフェイスプレート デバイスに接続しないでください。タッチ操作が上手く作動しない可能性があります。
- 残像が残る場合は、一旦すべての USB ケーブルを外した後、再度接続してみてください。残像が消えない場合は、別の USB タイプ B - A ケーブルをお使いください。
- **TOUCH B** ポートは **HDMI IN 3**、**DP**、または **VGA** に接続してください。

デジタル入力の接続


1. HDMI ケーブルを使って、コンピュータまたは A/V デバイス（VCR または DVD プレーヤーなど）の HDMI 出力ジャックをディスプレイの HDMI 入力ジャックに接続します。
2. この入力からの画像を見るには、リモコンの  を押して対応する入力源に切り替えます。

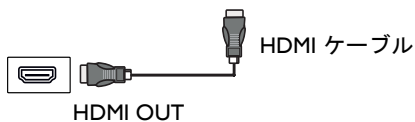
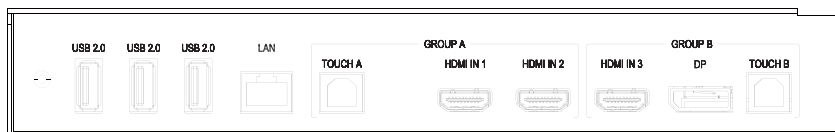
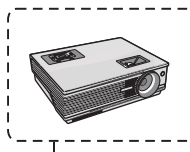


- 該当するケーブルは付属しませんので、別途ご購入ください。
- デュアルモニタモードを選択できます。
- **Touch A** ポートは **HDMI IN 1** または **HDMI IN 2** に接続します。

ビデオ出力に接続

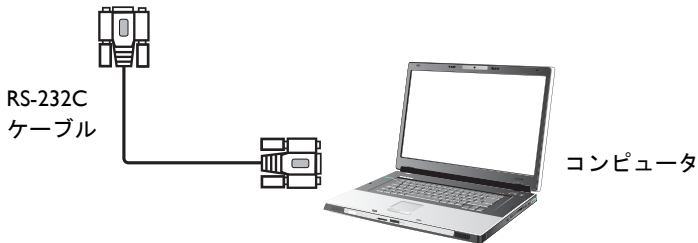
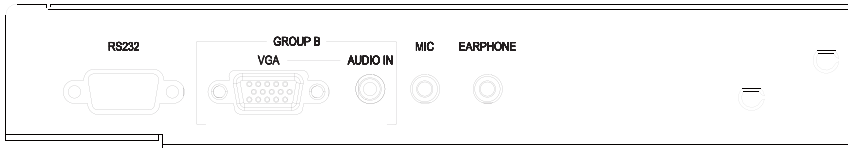
コンピュータの場合：

1. HDMI ケーブルを使って、**HDMI OUT** とデバイスの対応ジャックを接続します。
2. 電源コードを繋ぎ、電源を入れます。
3. リモコンの  を押すと、ディスプレイの電源がオンになります。



シリアルポートに接続

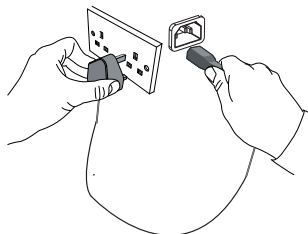
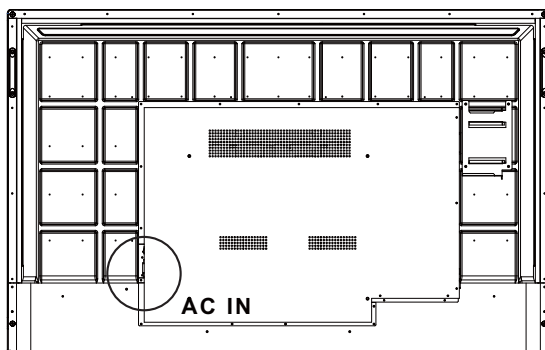
コンピュータを出/入力端末の **RS232** ポートに直接接続します。



- 該当するケーブルは付属しませんので、別途ご購入ください。
- この接続は、RS-232C ケーブルを使用する場合にしか該当しません。
- シリアルポートを使って中央制御装置に接続した後は、マシンのオン/オフ、音量調整など、マシンの特定の機能は中央制御装置を介して操作できるようになります。

電源に接続

電源コードをディスプレイの電源ジャックに繋ぎ、もう片端のプラグを適切なコンセントに繋ぎます（出力が切り替わった場合は、スイッチをオンにしてください）。

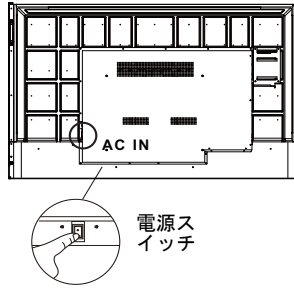


- 付属の電源ケーブルは、100-240V AC 電源専用です。
- 図の電源コードとコンセントは、お客様の地域でお使いのものとは異なる場合があります。
- 電源コードはお住まいの地域に合った適切なものをお使いください。壊れたり、摩耗したりした電源コードを使用したり、電源コードのプラグタイプを変えたりしないでください。
- 延長コードや複数の出力電源ボードをご使用になる場合は、電力の負荷量にご注意ください。
- このディスプレイには、お客様ご自身で補修できるパーツはありません。絶対にネジを外したり、カバーを外したりしないでください。ディスプレイ内部には危険な電圧が流れています。ディスプレイを移動する場合は電源を切って、電源コードを抜いてください。
- 図は参照用としてお使いください。

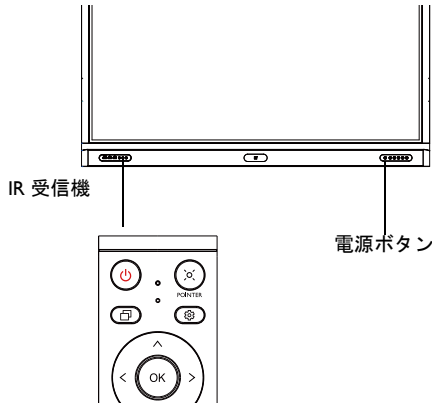
基本的な操作

ディスプレイのオン/オフ

1. 18 ページの「電源に接続」の指示に従ってください。
2. ディスプレイの電源を入れる前に、電源スイッチがオンになっているか確認してください。システムはスタンバイ モードに入ります。



- ディスプレイの電源をオンにするには、コントロールパネルかリモコンの電源ボタンを押します。
- ディスプレイの電源をオフにするには、コントロールパネルかリモコンの電源ボタンを押します。システムは自動的にスタンバイ モードに入ります。



ディスプレイはスタンバイモードでも電力を消耗します。電源を完全に切るには、電源スイッチをオフ (O) の位置に合わせて、コンセントから電源コードを抜いてください。

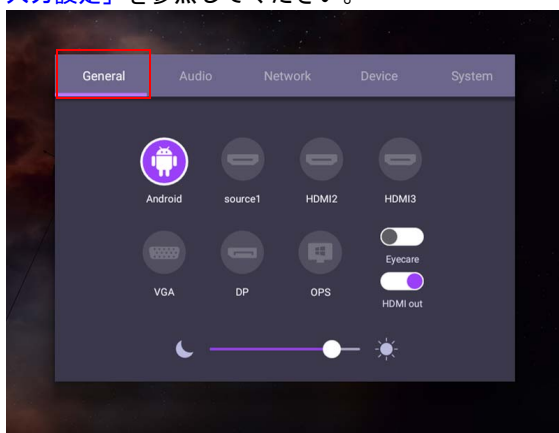
初期設定

ディスプレイを電源に繋いだら、ディスプレイの電源を入れる準備ができます。初めてディスプレイの電源を入れると、設定画面が開きます。画面の指示に従うか、次の手順に従ってディスプレイの設定を開始してください。

1. ディスプレイの電源を入れます。ディスプレイが BenQ 画面にブートアップしますので、しばらくお待ちください。この処理には少々時間がかかります。
2. 画面の次へをタップすると開始します。画面の指示にしたがって言語、日付、ネットワークを設定します。または、これらのステップのいくつかは省略して後から設定を完了することもできます。

OSD 設定

全般では、入力源を選択し、バックライトを調整することができます。詳細は、34 ページの「入力設定」を参照してください。



アカウント情報

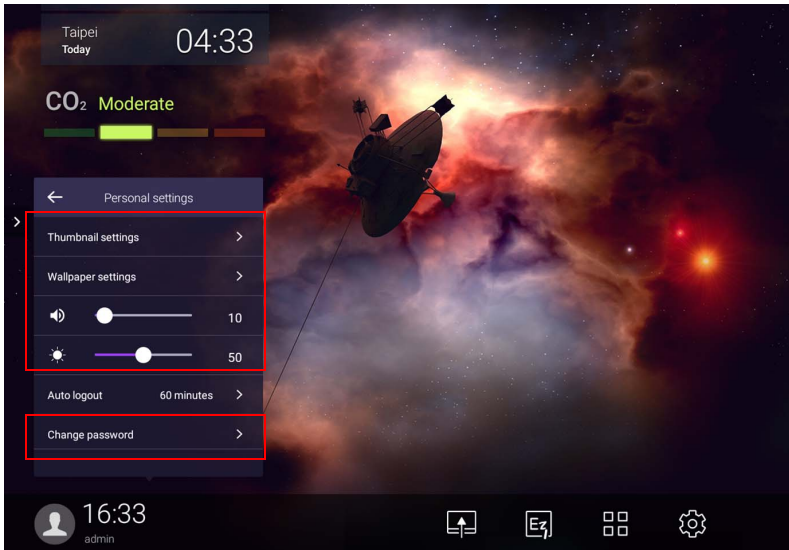
3種類のアカウントがあります：ゲスト、管理者、マルチユーザー。

ゲスト

ゲストアカウントの一般ユーザーです。顔写真、壁紙、音量、輝度を変更できません。

管理者

管理者としてログインします。個人設定では、顔写真、壁紙、パスワードを変更できます。また、音量、輝度、自動ログアウトも調整できます。

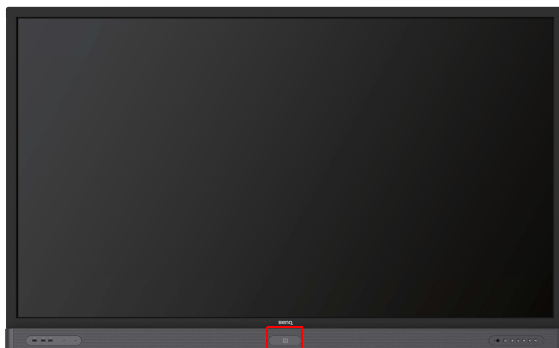


マルチユーザー

個人のアカウントにアクセスするには、管理者に AMS サービスを有効にしてもらい、IAM サービスを使ってアカウントを作成する必要があります。詳細は、[23 ページの「ユーザー管理」](#)を参照してください。

NFC カードでログイン

NFC カードでログインするには、フロントパネルの NFC ロゴに直接 NFC カードを置いてください。NFC 機能にアクセスできます。



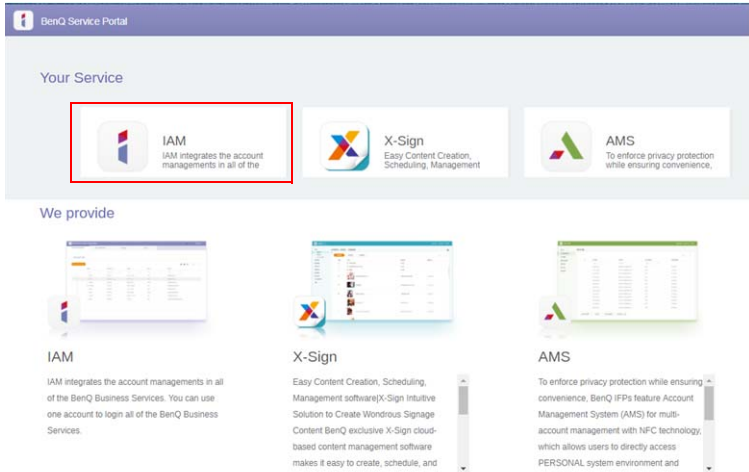
- NFC カードの購入をご希望の方は、BenQ 販売店にお問い合わせください。
 - ビーという音が鳴り、処理が完了したことを知らせる画面が表示されるまでは、感知エリアから NFC カードを取り除かないでください。
-

ユーザー管理

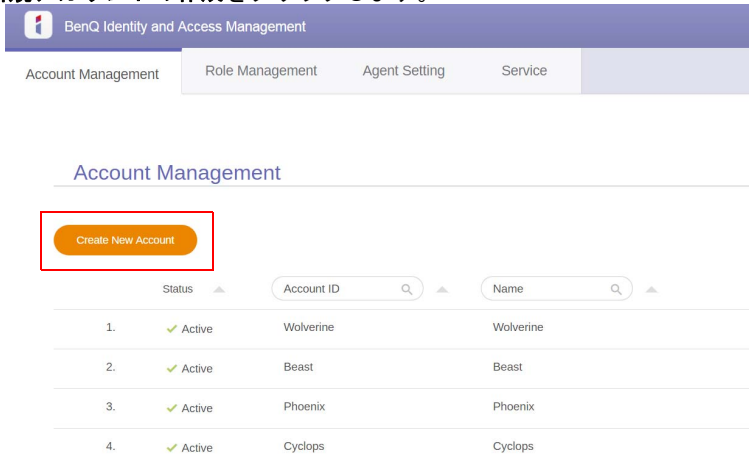
新しいユーザーを追加するには、IT 管理者に BENQ IAM ウェブサービスを使ってアカウントを作成してもらってください。

新規アカウントの作成

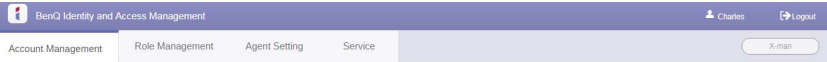
1. 管理者としてログインし、**IAM** を選択します。



2. **新規アカウントの作成**をクリックします。



3. 次の欄に記入し、送信をクリックすると新しいアカウントが作成されます。



Create New Account

Account ID

Password

Confirm Password

Name

E-mail

Company X-man

Country United States

Timezone (UTC-05:00) Eastern Time (US & Cana ▼)

Note


Service Setting

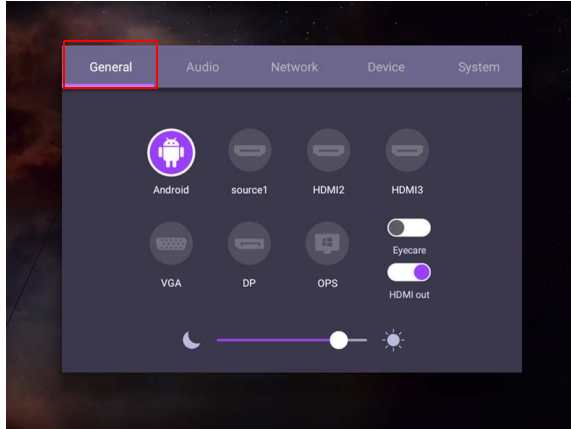
Enable Service

<input checked="" type="checkbox"/>		X-Sign	<input type="text" value="channel_manager"/>	<input type="button" value="Create a new role"/>
<input checked="" type="checkbox"/>		AMS	<input type="text" value="coordinator"/>	<input type="button" value="Create a new role"/>

入力信号の切り換え

入力信号を選択するには、次のいずれかを行ってください。

- リモコンの  ボタンを押します。
- フロントパネルのメニューボタンを押します。
- **OSD** メニューを画面の下中央から上に向けてドラッグします。
- **Eye Care** と **HDMI 出力機能** は OSD メニューで有効にできます。



Eye Care ソリューション

波長が 455 nm 以下のブルーライト視覚や影響を与え、目が悪くなります。**Eye Care** ソリューションを活用して目を保護してください。本製品には専用のアイケアテクノロジーが搭載されています。これは、ちらつきを防止し、ブルーライトを低減させて、長時間ディスプレイを見つめることで生じる眼精疲労や老人性黄斑変性を防止します。また、最新のグレア防止処理が加工されているため、反射やグレアを最小化して生産性や快適性を向上させることができます。



長時間ディスプレイをご使用になる場合：

- 30 分毎に 10 分の休憩を入れてください。
- 20 分毎に 20 秒間遠くを見てください。
- 目が痛くなったり、疲れたときには、1 分間目を閉じて目をぐるぐると回してください。

スマート アイケア ソリューションを有効にする：

- **全般** で Eye Care 機能を有効にします。
- **デバイス > ディスプレイ > Eye care オプション** を選択します。

メニュー	説明
標準	Eye Care 機能が有効になったら、デフォルト値として設定します。
持ち運び探知機能	PIR モーションセンサーを有効にすると、身体を検出してアイケア保護メカニズムが起動します。
自動輝度調整	パネルのバックライトは、環境光に応じて自動的に調整されます。

ソフトウェアのダウンロード

BenQ は、ディスプレイに関連する機能やアプリケーションを追加したアップデートを定期的にリリースします。ご使用のデバイスに適したアップデートがあるかどうかを確認したり、ソフトウェアのライセンスキーを取得したりするには、<https://business-display.benq.com/en/findproduct/signage/software/partner-software/download.html> をご覧ください。次に、シリアル番号（ディスプレイの背面に貼ってあるシールに記載）を入力して、**OK** をクリックすると、ソフトウェアのダウンロードページが開きます。

インターネット接続の設定

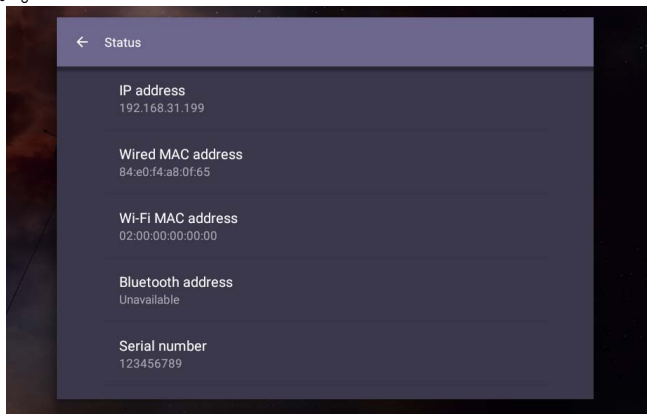
OTA アップデートを実行したり、インターネットを閲覧したりするには、ディスプレイをネットワークに接続する必要があります。



Android OS で MAC アドレスを確認するには、**設定 > システム > バージョン情報 > 接続状況** を選択します。

ネットワーク設定

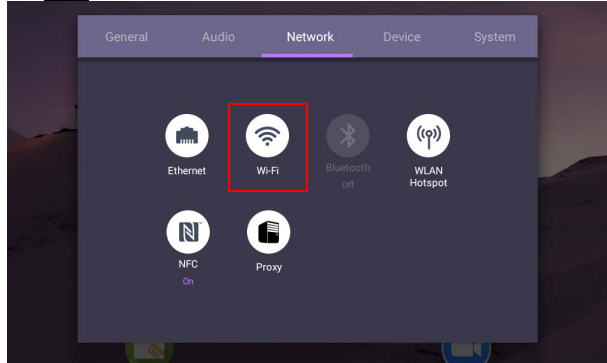
ホーム画面で**設定 > システム > バージョン情報 > 接続状況** を選択します。IP アドレスが表示されない場合は、ディスプレイにイーサネットケーブルを接続してください。



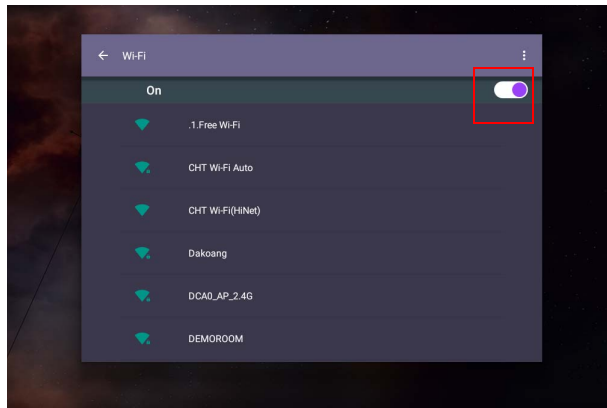
ワイヤレス接続

ディスプレイを無線でインターネットに接続するには、ワイヤレスアダプタを使用する必要があります。ワイヤレス接続の設定については、お近くの販売店にお問い合わせください。

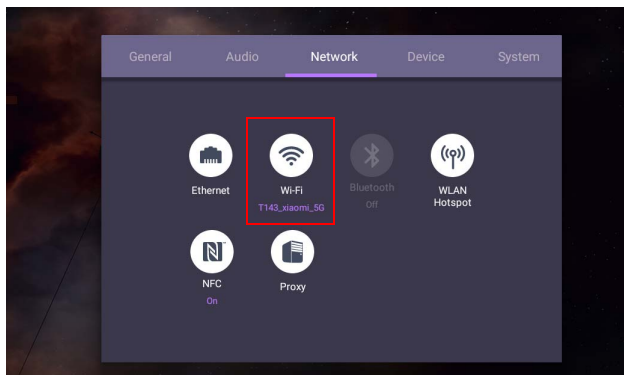
1. リモコンの  を押すか、ネットワーク > Wi-Fi を選択します。



2. Wi-Fi ハードウェアキーを挿入すると、スイッチャーが自動的にオンになります。使用可能なネットワーク リストが画面に表示されます。



3. ネットワークの名前をタッチしてネットワークに接続します。初めてそのネットワークを使用するときには、パスワードを入力する必要があります。パスワードを入力し、**接続**を押します。デバイスは WLAN に接続されています。

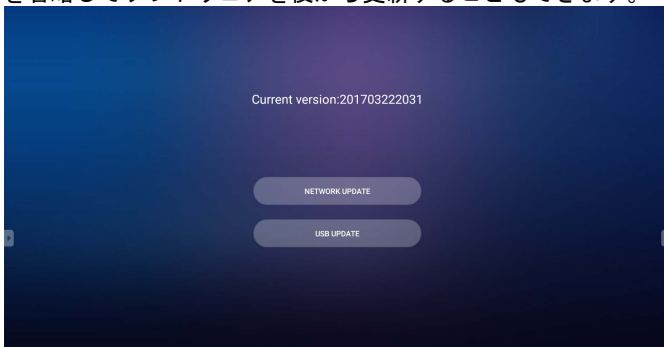




- 安全なワイヤレスネットワークに接続するときには、そのワイヤレスネットワークにアクセスするためのパスワードを入力し、**接続**をタップします。
- ワイヤレス接続に必要なワイヤレスハードウェアキーは製品に含まれませんので、お近くの販売店で別途ご購入ください。

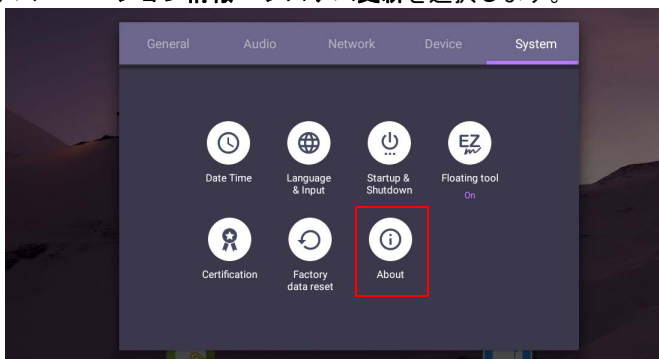
ソフトウェアの更新

ソフトウェアの新しいバージョンがリリースされると、ディスプレイの電源を入れるたびにシステムが自動的にアップデートを検出し、ダウンロードするよう促します。ソフトウェアをアップデートしたい場合は、**ネットワークの更新**または**USBの更新**を選択してアップデートを続行してください。または、このステップを省略してソフトウェアを後から更新することもできます。



ソフトウェアを手動更新するには：

1. **システム > バージョン情報 > システム更新**を選択します。



2. アップデートがあるときには、システムが更新を開始します。



- ソフトウェアのアップデートが完了するまでには少し時間がかかります。
- アップデート中は、デバイスの電源を切ったり、インターネット接続を解除したりしないでください。ソフトウェアのアップデート中に中断すると、ディスプレイが故障する場合があります。

音量の調整

音量レベルを調整するには、次のいずれかを行ってください。

- リモコンで **V+** / **V-** を押して、音量を調整します。
- ディスプレイのフロントパネルにある / を押します。

- **設定 > オーディオ**を選択して音量を調整します。詳細は、[35 ページの「オーディオ設定」](#)を参照してください。

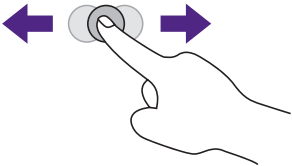
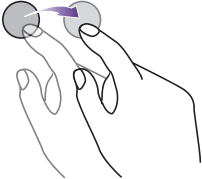
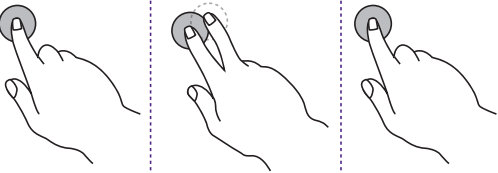
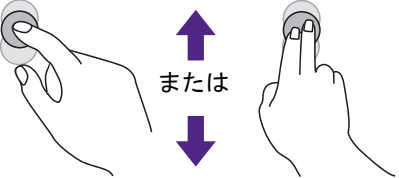
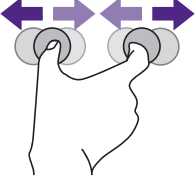
タッチスクリーンの使い方

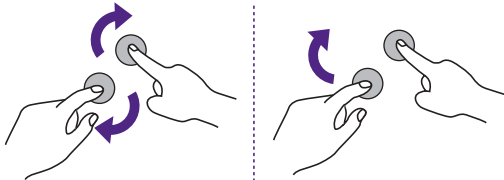
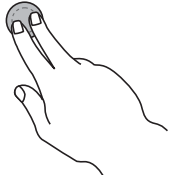
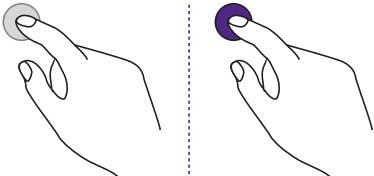
光学タッチスクリーンを使って、オペレーティングシステムを操作することができます。タッチスクリーンでは、基本的なマウス機能を実行することができます。また、Windows 10/8/7/XP、Mac OS 10.11~10.14、Chrome OS 58、Android のマルチタッチ機能にも対応しています。次の表は、タッチスクリーンで使用できるジェスチャをまとめたものです。

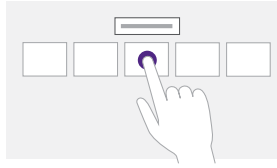
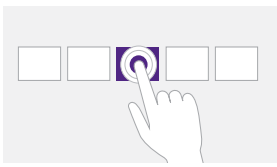


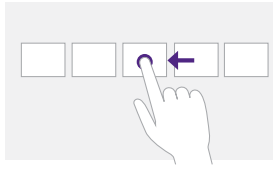
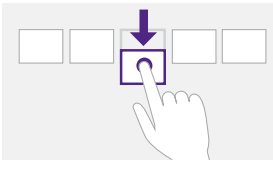
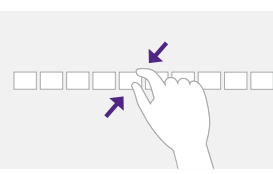
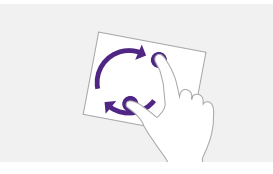
- ディスプレイの USB ケーブルがコンピュータに接続されているか確認してください。
- Windows は、米国およびその他の国におけるマイクロソフト社の登録商標です。

OS 機能	ジェスチャ操作
Windows XP、Windows 7、Windows 8、Windows 10	
クリック	<p>スクリーンを 1 回タップします。</p>
ダブルクリック	<p>スクリーンを 2 回タップします。</p>
右クリック	<ol style="list-style-type: none"> 1. ターゲットを押します。 2. 押したままにすると青いリングが表示されます。 3. 指を放してください。
ドラッグ	<p>1 本の指を左か右にドラッグします。</p>

OS 機能	ジェスチャ操作
Windows 7、Windows 8、Windows 10	
選択	<p>1本の指を左か右にドラッグします。</p> 
上/下にパン/戻る/進む	<p>任意の方向に指をすばやくドラッグ（フリック）します。</p> 
<p>マルチタッチ機能 Windows 7 - Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate バージョン</p>	
右クリック	<ol style="list-style-type: none"> 1. ターゲットを押します。 2. 別の指でスクリーンをタップします。 3. 2本目の指を放します。 
スクロール	<p>1本または2本指で上または下にドラッグします。</p> 
ズーム	<p>2本の指を開いたり、閉じたりします。</p> 

OS 機能	ジェスチャ操作
特定アプリケーションで対応	<ul style="list-style-type: none"> • 2本の指をそれぞれお反対方向に動かします。 • 1本の指を軸に、他の指を動かします。 
特定アプリケーションで対応	2本の指を同時にタップします。 ターゲットは2本の指の間になければなりません。 
Windows XP、Windows 7	
Windows のスリープモードから復帰する (S3)	4 秒間プレス・アンド・ホールドします。 

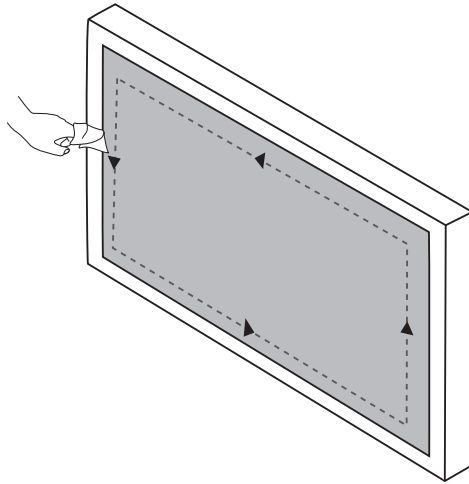
ジェスチャ	説明
Windows 8	
	プレス・アンド・ホールドで詳しく読む このタッチ操作で、何も操作しなくても詳しい情報やヒントなど（ツールチップや状況に応じたメニューなど）が表示されます。この方法で表示されるものは、指をスライドした場合にパンを妨害しません。
	タップして主要アクションを実行 エレメントをタップするとその主要アクションが実行されます。たとえば、アプリケーションを起動したり、コマンドを実行したりします。

ジェスチャ	説明
	<p>スライドしてパン</p> <p>スライドは主にパンする時に使用しますが、描画や書いたテキストを動かすときにも使用できます。スライドしてターゲットを小さくしたり、スクラブ（ラジオボタンなど関連するオブジェクト上で指をスライドする）してエレメントを圧縮することもできます。</p>
	<p>スワイプして選択、指令、移動</p> <p>指をパンする方向と直角に少しスライドすると、リストまたはグリッド内のオブジェクトを選択することができます（ListView および GridLayout コントロール）。オブジェクトを選択したとき、関連コマンドと一緒にアプリバーを表示します。</p>
	<p>ピンチ・アンド・ストレッチでズーム</p> <p>通常ピンチ・アンド・ストレッチ ジェスチャを使用してリサイズすると、シマンテックズームを使ってこの操作で開始点、終了点、またはコンテンツ内のどこへでもジャンプできるようになります。シマンテックズームはズームアウトしてアイテムグループを表示し、すばやく見たいものを見ることができます。</p>
	<p>回して回転</p> <p>2 本以上の指を回転させると、オブジェクトが回転します。</p>

タッチスクリーンの使用上の注意

タッチスクリーンで不具合が生じた場合は、フレームをきれいに拭いてください。

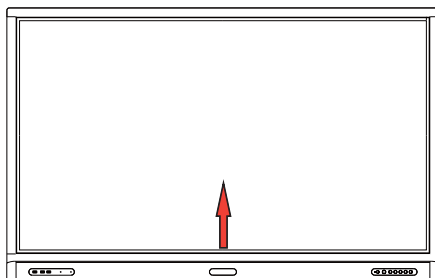
- スクリーンのお手入れをする前に、ディスプレイをオフにして、電源コードを抜いてください。
- スクリーンや赤外線プラスチックフィルタのホコリや汚れは定期的に落としてください。赤外線プラスチックフィルタのお手入れには、少量のアルコールをお使いください。
- スクリーンのダメージを防止するために、研磨剤は絶対にお使いにならないでください。
- タッチスクリーンのお手入れには、中性洗剤をお使いください。バナナオイルやアンモニアなどの腐食性のものはご使用にならないでください。
- タッチスクリーンのお手入れには、中性洗剤で濡らした柔らかく、毛羽立ちのない布をお使いください。
- スクリーンや本体に直接洗剤をスプレーしないでください。タッチスクリーンがショートする場合があります。
- タッチスクリーンを直射日光やスポットライトがあたる場所に放置しないでください。



メニュー 操作


ワンタッチメニュー操作

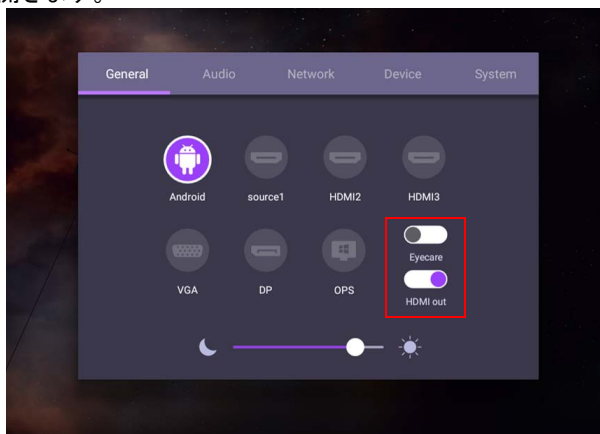
下に示すように、**OSD** メニューを画面の下中央から上に向けてドラッグすると、**OSD** メニューに入ります。





設定メニュー

入力設定

リモコンの 、またはフロントパネルのメニューを押します。または、スクリーンの下中央あたりからスクリーンの中心に向かってドラッグすると、**OSD** メニューが開きます。

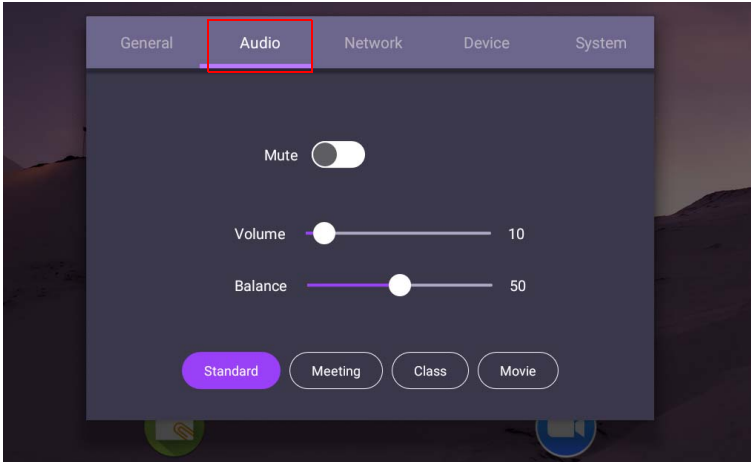


- リモコンの  を押した後、**OK** を押して確定を押します。または直接入力源をクリックします。
- リモコンの  をクリックするか、メニューの外側の空白のエリアをクリックするとメニューが終了します。
- **Eye Care** 機能は OSD メニューで有効にできます。**Eye Care** はディスプレイのブルーライト軽減モードを切り替えたり、ちらつき防止機能を有効にしたりします。

- **HDMI 出力**を有効にすると、HDMI ケーブル出力を使って IFP を外付けディスプレイに接続することができます。このようにすると、IFP スクリーンを外付けディスプレイに投写できます。
- ディスプレイの輝度を調整するには、輝度バーをお使いください。

オーディオ設定

オーディオを選択してオーディオメニューを開きます。



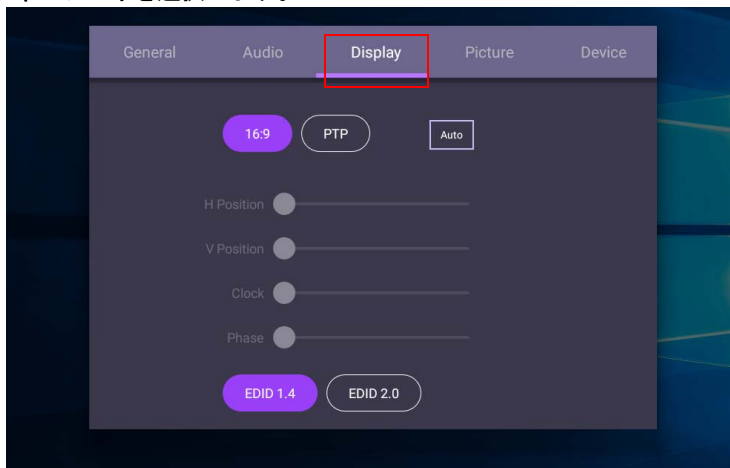
- リモコンの **▲/▼/◀/▶** を押した後、**OK** を押して確定を押します。または直接項目をクリックします。
- リモコンの **⏪** をクリックするか、メニューの外側の空白のエリアをクリックするとメニューが終了します。

メニュー	説明
音量	音量を調整します。
バランス	音量バランスを調整します。
サウンド環境	プリセットのサウンド環境をタッチします。選択肢は標準、ミーティング、クラス、映画です。

- **○●** を直接スワイプしてミュートを有効または無効にします。

ディスプレイ設定

Android システムを終了し、VGA、HDMI、OPS など他の入力源に接続します。次に**ディスプレイ**を選択します。



- リモコンの **▲/▼/◀/▶** を押した後、**OK** を押して確定を押します。または直接項目をクリックします。
- リモコンの **⏪** をクリックするか、メニューの外側の空白のエリアをクリックするとメニューが終了します。
- リモコンの **◀/▶** を押した後、**OK** を押して画像を調整します。

メニュー	説明
縦横比	リモコンの ◀/▶ を押すか、縦横比をクリックします。選択肢は 16:9 または PTP です。また、 自動 を選択して画像を調整することもできます。

- センサーの感知範囲内に誰もいなければ、ディスプレイを自動的に省エネモードに入ります。
- 長時間センサーの感知範囲内に誰もいなければ、ディスプレイを自動的にオフになります。

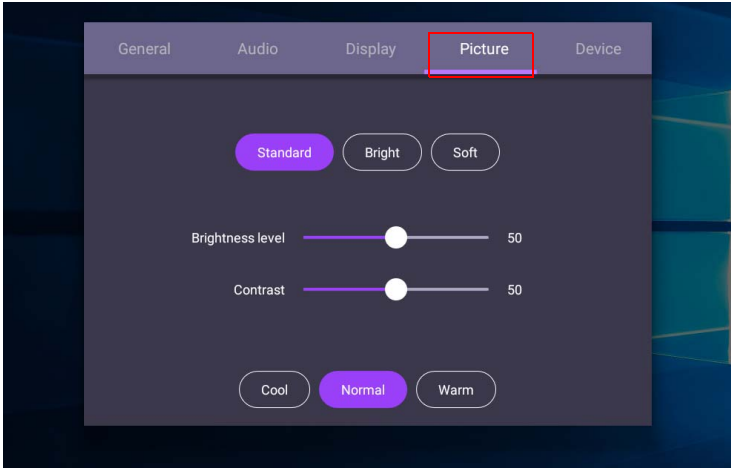
設定の調整 (VGA のみ)


水平位置、**垂直位置**、**クロック**、**位相**機能を使って手動で画像を調整してください。

メニュー	説明
水平位置	画面を左右に移動します。
垂直位置	ディスプレイのフロントパネルにあるリモコンの IR センサーのロックとロック解除を切り替えるには、リモコンの OK を押すか、スイッチをクリックします。

画像設定

Android システムを終了し、VGA、HDMI、OPS など他の入力源に接続します。次に、**画像**を選択します。



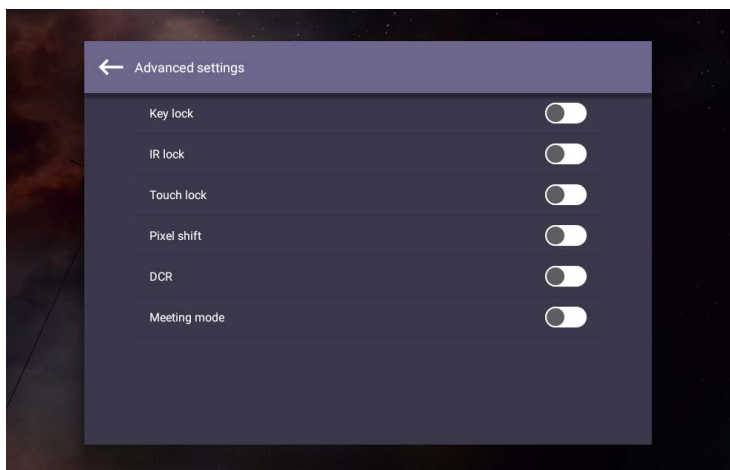
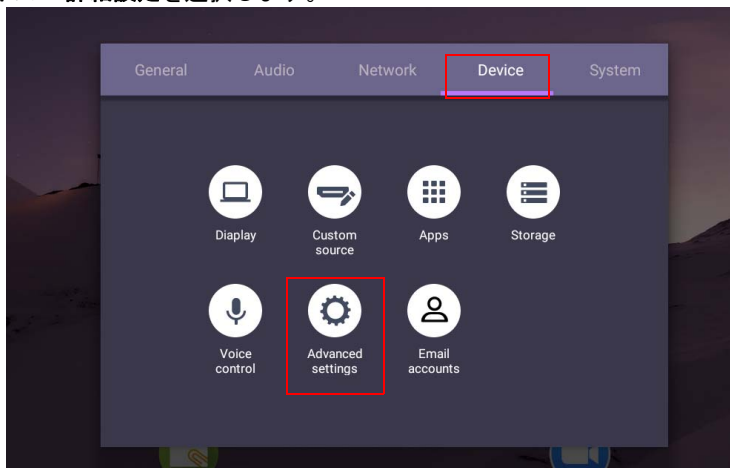
- リモコンの ▲/▼/◀/▶ を押した後、**OK** を押して確定を押します。または直接項目をクリックします。
- リモコンの  をクリックするか、メニューの外側の空白のエリアをクリックするとメニューが終了します。


メニュー	説明
画像モード	リモコンの ▲/▼/◀/▶ を押すか、画像モードをクリックします。選択肢は 標準 、 明るく 、 ソフト です。
色温度	リモコンの ▲/▼/◀/▶ を押すか、画像のプリセットの色温度をクリックします。選択肢は 低い 、 標準 、 教室 です。
輝度	輝度を調整するには、リモコンの ◀ / ▶ を押すか、ノブをドラッグします。
コントラスト	コントラストを調整するには、リモコンの ◀ / ▶ を押すか、ノブをドラッグします。

その他の設定

詳細設定（Android システム）

デバイス > 詳細設定を選択します。



- リモコンの ▲/▼/◀/▶ を押した後、OK を押して確定を押します。または直接項目をクリックします。
- リモコンの  をクリックするか、メニューの外側の空白のエリアをクリックするとメニューが終了します。

メニュー	説明
キーロック	ディスプレイのフロントパネルにあるボタンのロックとロック解除を切り替えるには、リモコンの OK を押すか、スイッチをクリックします。

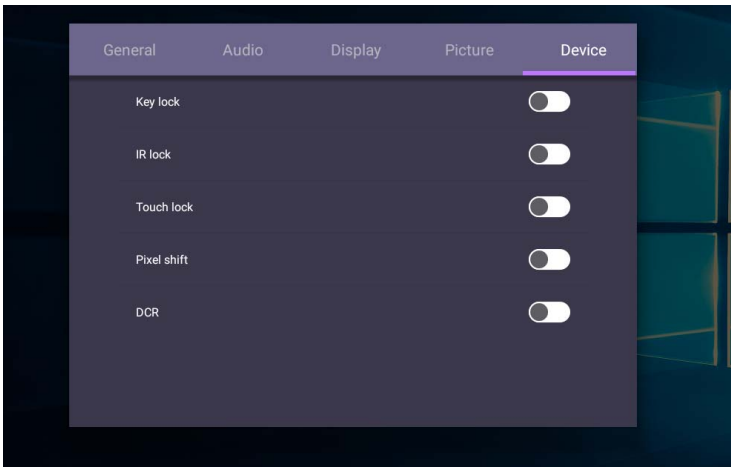
IR ロック	ディスプレイのフロントパネルにあるリモコンの IR センサーのロックとロック解除を切り替えるには、リモコンの OK を押すか、スイッチをクリックします。
タッチロック	スクリーンのロックとロック解除を切り替えるには、リモコンの OK を押すか、スイッチをクリックします。
ピクセルシフト	リモコンの OK を押すか、アイコンをクリックして残像を防止するためにピクセルシフトを設定してください。
DCR	機能を有効にするには、リモコンの OK を押すか、スイッチをクリックします。この機能は、暗いシーンの画像のコントラストを向上させます。
ミーティングモード	機能を有効にするには、リモコンの OK を押すか、スイッチをクリックします。この機能は背景ノイズを提言し、音声認識を向上させます。会議アプリケーションを使用するときには、これを有効にすることをお勧めします。



- キーパッド、IR、タッチがすべてロックされている場合は、次の手順でロックを解除してください。リモコンの **MENU + 'V+' + 'V+' + 'V'** を押します。
- 残像については、2 ページの「このディスプレイの LCD パネルに関するご注意」を参照してください。

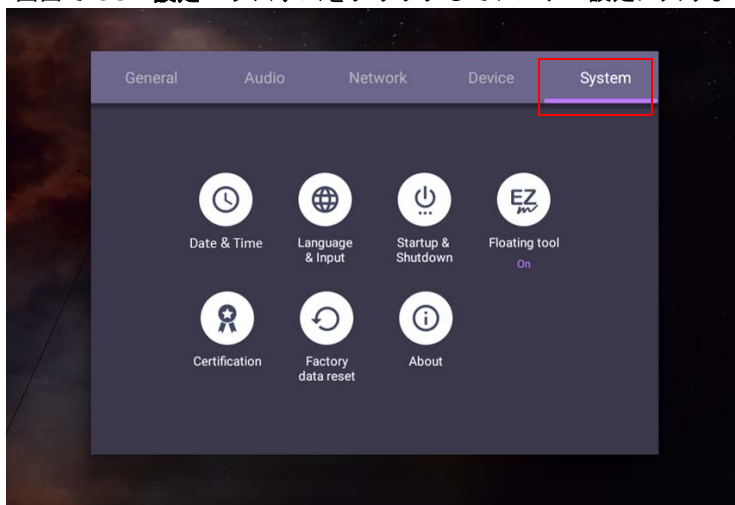
その他の入力源


Android システムを終了し、VGA、HDMI、OPS など他の入力源に接続します。キーロック、IR ロック、タッチロック、ピクセルシフト、DCR についての詳細は、38 ページの「詳細設定 (Android システム)」を参照してください。



システム設定

ホーム画面で **OSD 設定 > システム** をクリックしてシステム設定に入ります。



- リモコンの  をクリックするか、メニューの外側の空白のエリアをクリックするとメニューが終了します。

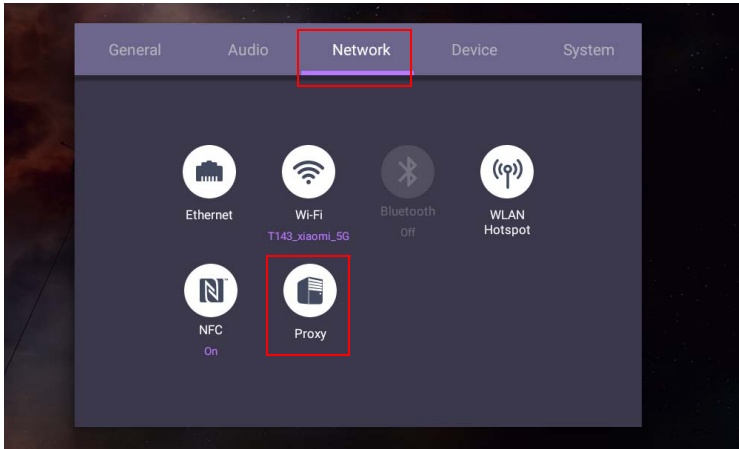
オプション	説明
日時設定	Android で日付、時刻、それらのフォーマットを設定します。
言語と入力	Android で言語とキーボードと入力方式を設定します。
スタート・シャットダウン設置	スタートアップチャンネル、 OPS スタートアップオプション 、 Wake on Lan 、 電源オフリマインダー を設定します。詳細は、 43 ページの「スタート・シャットダウン設置」 を参照してください。
フロートツール	浮動ツールを開いたり、閉じたりします。詳細は、 47 ページの「フロート注釈ツールバー」 を参照してください。
バージョン情報	Android でシステム情報を表示します。



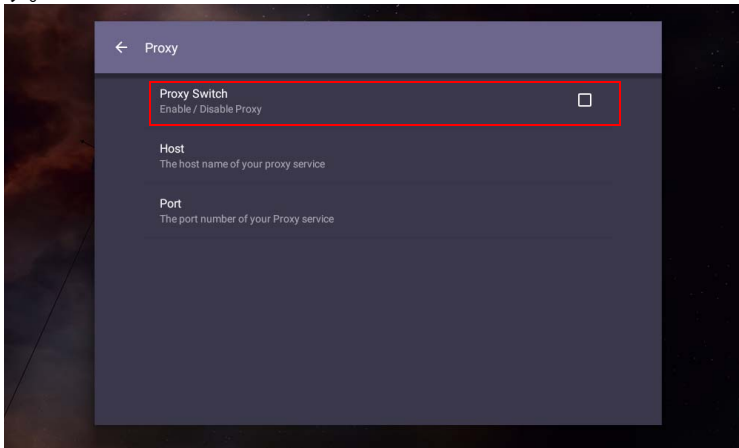
ユーザーが使用可能なストレージスペースの量は、プレインストールされたアプリの量と画像が占める量によって変わります。

プロキシ設定

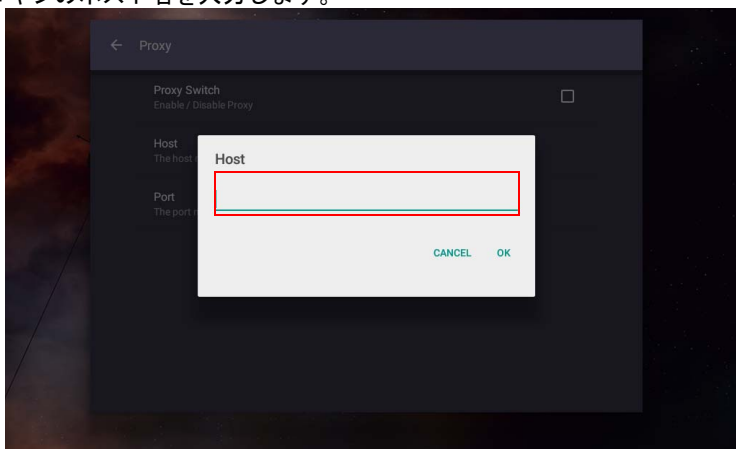
- ネットワーク > プロキシを選択します。



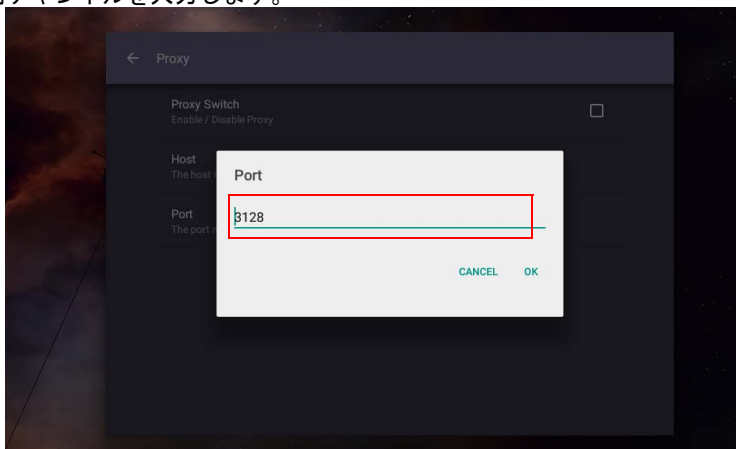
- プロキシスイッチにチェックマークを付けて、この機能を有効または無効にします。



- プロキシのホスト名を入力します。

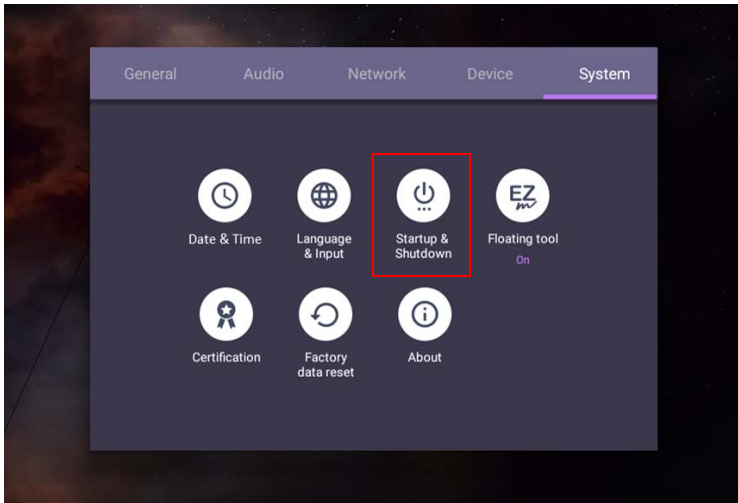


- 使用チャンネルを入力します。

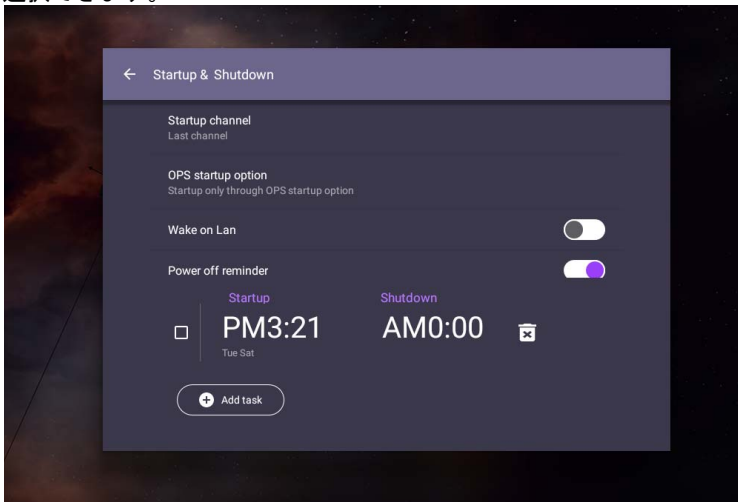


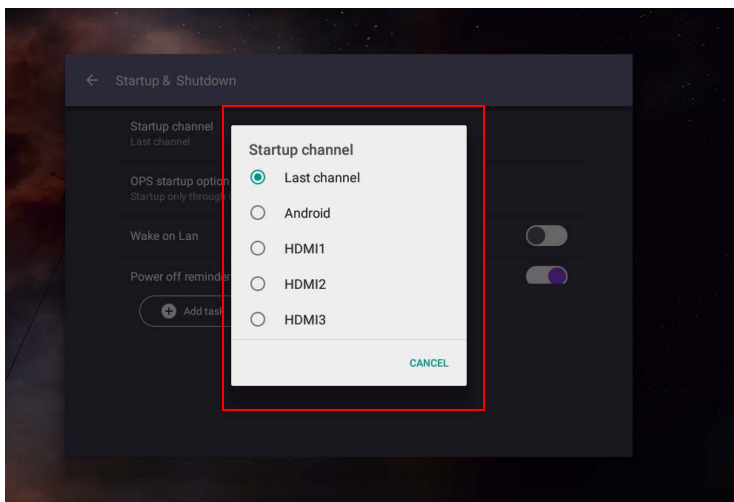
スタート・シャットダウン設置

- ・システム > スタート・シャットダウン設置を選択します。

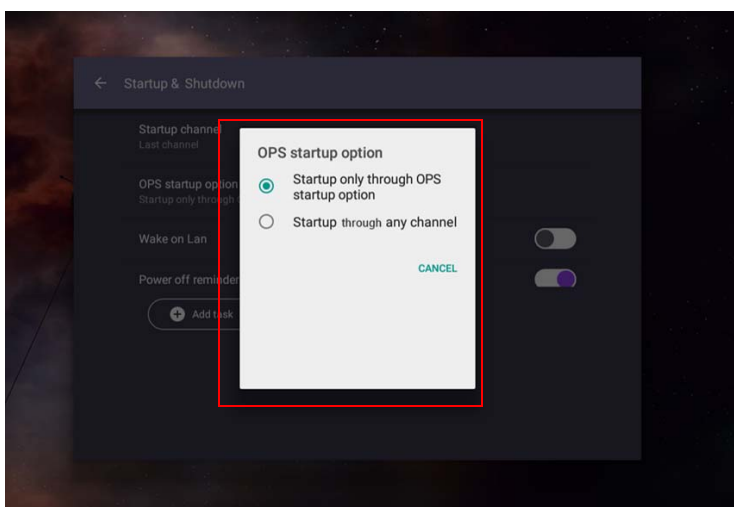


- ・スタートアップチャンネルについては、最後のチャンネルまたはその他のソースを選択できます。

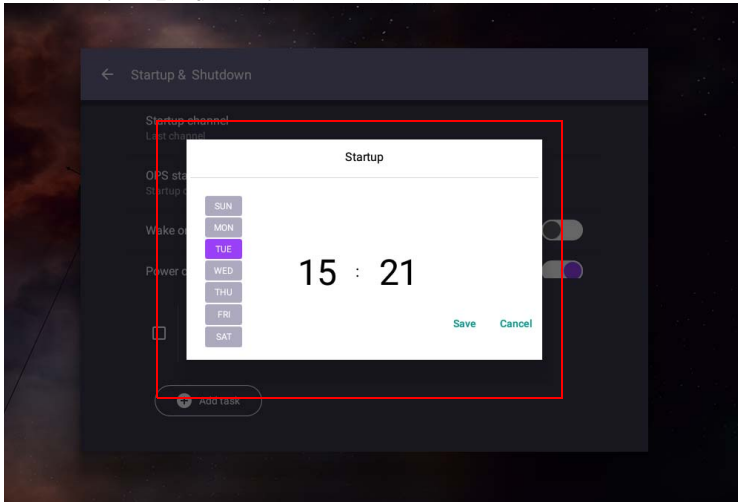




- OPS スタートアップオプションについては、OPS スタートアップオプションを介してのみスタートアップまたは全部チャンネル起動のいずれかを選択します。



- 電源オフ リマインダーについては、起動時間とシャットダウン時間を調整できます。予定は曜日を選択して設定します。



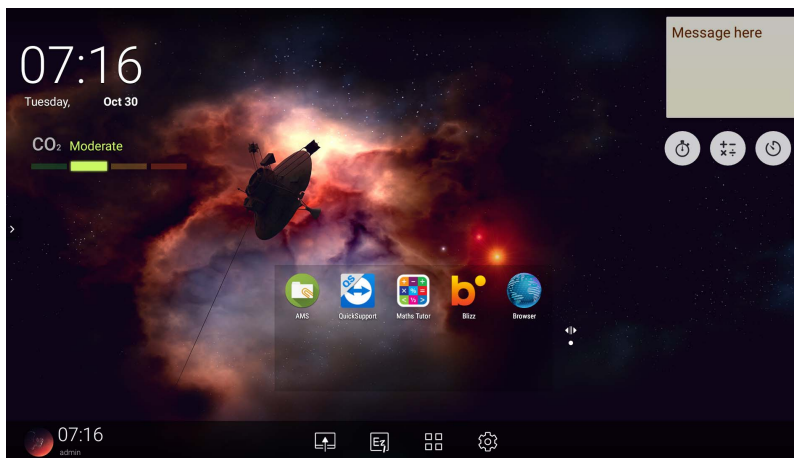
Android システムのインターフェイス





これはクローズド Android OS です。このシステムで許可されていないアプリをダウンロードしたり、使用したりすることはできません。

メイン インターフェイス

デフォルトでは、Android のメインのインターフェイスが開きます。

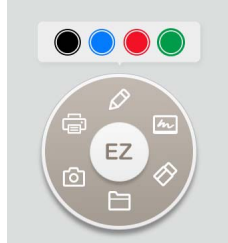











Android のメインのインターフェイスをナビゲートする :

- リモコンの  を使ったり、フロントパネルにある **ホーム** を押すと、メインのインターフェイスに戻ります。
- リモコンの  を押すか、**OSD** メニューを画面の下中央から上に向かってドラッグすると、入力を選択するための **OSD** メニューが開きます。

フロート注釈ツールバー

フロート注釈ツールバーは、スクリーンに注釈を書いたり、作成したりできる便利な機能です。入力信号、または Android インターフェイスでは、2本の指を約 20 - 50 mm 離して 2 秒以上画面をタッチ・アンド・ホールドすると、下に示すようにフロート注釈ツールバーメニューが起動します。



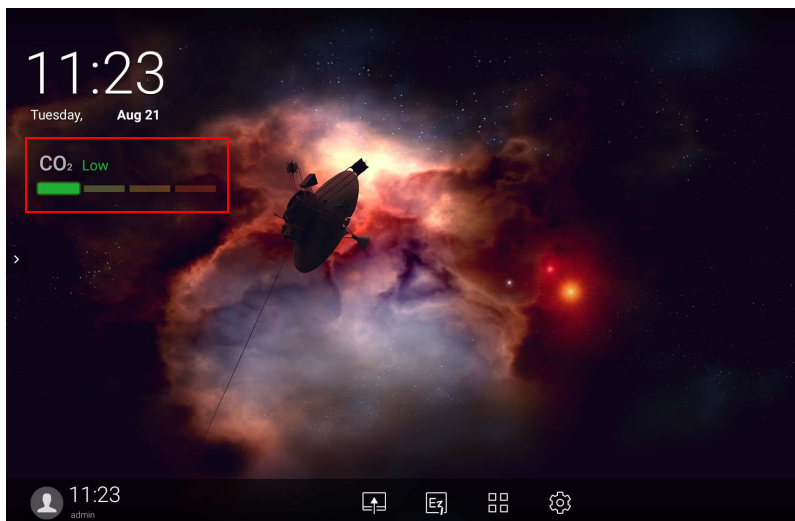
アイコン	機能	説明
	閉じて移動	長押ししてフロート注釈ツールバーをドラッグします。このボタンをクリックして浮動ツールバーを閉じたり、すべてのブラシをクリアしたりすることもできます。
	注釈	<p>ブラシの色を変更します。青、赤、緑、黒の中から選択してください。</p> <p> パーム消しゴムは、消しゴムに切り替えなくても手のひらでディスプレイのコンテンツを消すことができます。</p>
	ホワイトボード	EZWrite 5.0 が起動します。
	すべてクリア	<p>画面の全注釈を消去します。</p> <p> タッチスクリーン上の描画やテキストをワイプすることで、すべての注釈をすばやく消去することもできます。</p>
	ファイルフォルダ	最近開いたフォルダが開きます。
	スクリーンショット	画面全体のスクリーンショットを撮ります。
	InstaQPrint	InstaQPrint が起動します。

CO2 センサー

CO2 センサーの濃縮値は、温度、湿度、設置場所（窓の近くやエアコンの下）などの環境条件によって変わります。つまり、CO2 センサーは常に ppm レベルで上昇率を正確に測定しますが、測定の基本値は時間によって変わります。

濃縮値が元のキャリブレーション値よりも若干高かったり、低かったりするものは正常です。

CO2 センサーには、現在の設置環境でよりラインに近づけるように自己補正メカニズムが搭載されています。したがって、値がより正確になります。キャリブレーションを開始するには、次の指示に従ってください。



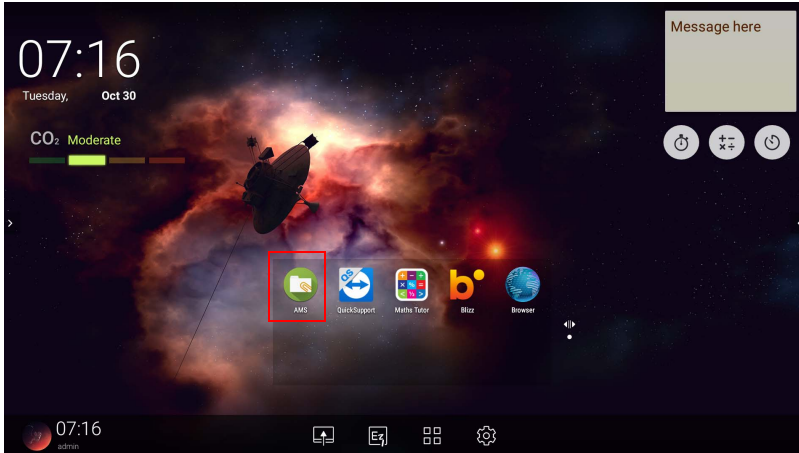
自動キャリブレーション

現在の環境に最適な CO2 濃度を補正するには、キャリブレーションメカニズムがそれから 25 時間の間 CO2 の濃縮値を収集します。

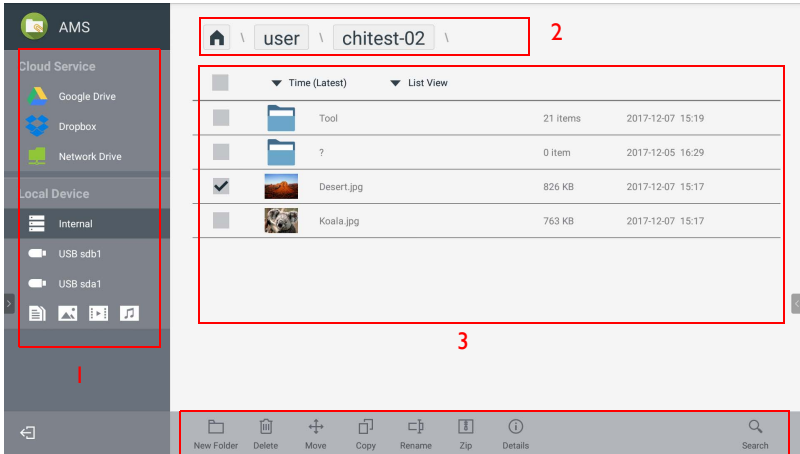
自動キャリブレーションを実行している間は、電源に干渉を与えたり、電源を切ったりしないでください。IFP は絶対に動かさないでください。また、キャリブレーションを正確に実行するために、デバイスが通気の良い環境に設置していることを確認してください。



AMS ファイルマネージャの概要

- AMS アイコンをタップして AMS を起動します。このアプリケーションを活用すると、個人調整した作業環境や、設定にアクセスしたり、ログインした IFP のファイルやアカウントを管理したりすることができます。



- ログインしている間に、下の表に示すように 4 つのメインパートが表示されます：



項目	説明
1. ソース選択	<ul style="list-style-type: none"> ファイルは Google Drive、Dropbox、Samba などのクラウドストレージ サービスから開くことができます。 また、内部、マイフォルダ、接続した USB などのローカルデバイスからも開くことができます。 <p> Google Drive、Dropbox の横にある  は、このアカウントが AMS サービスと関連付けられていることを示しています。</p>
2. フォルダパス	このエリアではファイル フォルダを参照できます。
3. ファイル一覧	選択したストレージデバイスからファイルの一覧を見ることができます。
4. 操作タブ	操作タブを使ってファイルを編集することができます。



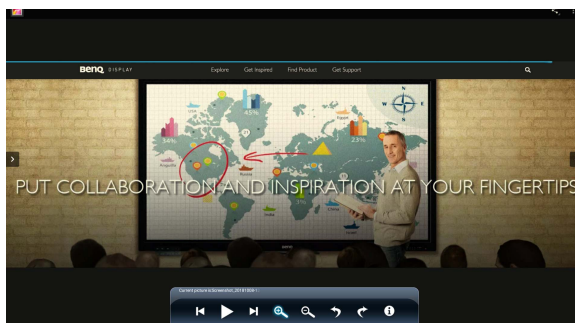
一般ユーザーは自分のファイルを見ることしかできません。一方、ローカル管理者はドメインの全ユーザーのファイルを確認できます。





マルチメディア ファイル





画像、オーディオ ファイル、動画などのマルチメディア ファイルは、ファイルアイコンを直接タップすることで再生できます。

画像

ディスプレイに表示される画像ファイルを選択し、画面に表示される機能を実行します。



アイコン	機能
	前の画像を再生します。
	現在の再生を再生 / 一時停止します。
	次の画像を再生します。
	現在の画像を拡大します。

	現在の画像を縮小します。
	現在の画像を反時計回りに回転させます。
	現在の画像を時計回りに回転させます。
	画像情報をチェックします。

対応画像形式（最大解像度）

画像	フォト	解像度 (幅 × 高さ)
JPEG	ベースライン	1920 × 1080
	プログレッシブ	1024 × 768
PNG	非インタレース	1920 × 1080
	インタレース	1920 × 1080
BMP		15360 × 8640

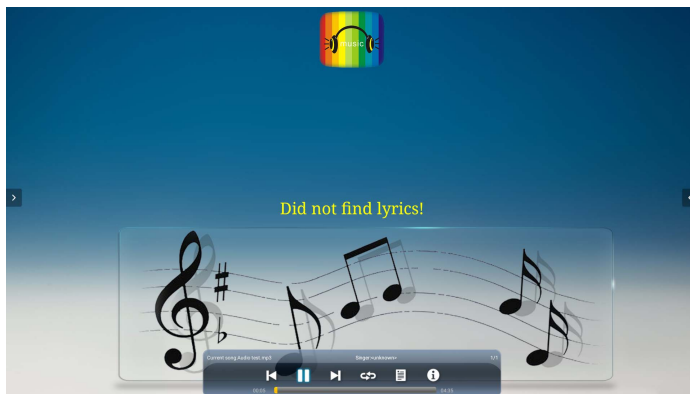










対応画像形式（最大解像度）:

- JPEG (4K × 4K)
- PNG (4K × 4K)
- BMP (4K × 4K)

オーディオ

再生したいオーディオ ファイルを選択し、ディスプレイに表示される機能を実行します。



アイコン	機能
	前のオーディオ ファイルを再生します。
	現在の再生を再生 / 一時停止します。
	次のオーディオ ファイルを再生します。
	プレイリストのオーディオ ファイルを繰り返し再生します。
	プレイリストのシングルオーディオ ファイルを繰り返し再生します。
	プレイリストのオーディオ ファイルをランダムに再生します。
	プレイリストのオーディオ ファイルを確認します。
	オーディオ情報をチェックします。

サポートされるオーディオ フォーマット (コーデック)

オーディオ コーデック	サンプリング レート	チャンネル	ビットレート	コンテナ
MPEG1/ 2 Layer1	16KHz ~ 48KHz	最大 2	32Kbps ~ 448Kbps	MP3 (.mp3) AVI (.avi) ASF (.asf)
MPEG1/ 2 Layer2	16KHz ~ 48KHz	最大 2	8Kbps ~ 384Kbps	DivX (.divx) Matroska (.mkv、.mka)
MPEG1/2/2.5 Layer3	8KHz ~ 48KHz	最大 2	8Kbps ~ 320Kbps	3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov、.m4a) MPEG トランス ポートストリー ム (.ts、.trp、 .tp) MPEG プログラ ムストリーム (.DAT、.VOB、 .MPG、.MPEG) FLV (.flv) WAV (.wav)
AC3	32KHz、 44.1KHz、 48KHz	最大 5.1	32Kbps ~ 640Kbps	AC3 (.ac3) AVI (.avi) DivX (.divx) Matroska (.mkv、.mka) 3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov、.m4a) MPEG トランス ポートストリー ム (.ts、.trp、 .tp) MPEG プログラ ムストリーム (.DAT、.VOB、 .MPG、.MPEG)

オーディオコーデック	サンプリングレート	チャンネル	ビットレート	コンテナ
EAC3	32KHz、 44.1KHz、 48KHz	最大 5.1	32Kbps ~ 6Mbps	EC3 (.ec3) 3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov、.m4a) MPEG トランス ポートストリー ム (.ts、.trp、 .tp) MPEG プログラ ムストリーム (.DAT、.VOB、 .MPG、.MPEG)
AAC、HEAAC	8KHz~ 48KHz	最大 5.1	AAC-LC : 12kbps~576kbps V1 : 6kbps~288kbps V2 : 3kbps~144kbps	AAC (.aac) AVI (.avi) Matroska (.mkv、.mka) DivX (.divx) 3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov、.m4a) MPEG トランス ポートストリー ム (.ts、.trp、 .tp) MPEG プログラ ムストリーム (.DAT、.VOB、 .MPG、.MPEG) FLV (.flv) RM (.rm、 .rmvb、.ra) WAV (.wav)









オーディオコーデック	サンプリングレート	チャンネル	ビットレート	コンテナ
WMA	8KHz ~ 48KHz	最大 2	128bps~320Kbps	ASF (.wma、.wmv、.asf) AVI (.avi) Matroska (.mkv、.mka) WAV (.wav) *WMA7、WMA8、WMA 9 Standard
WMA 10 Pro M0	8KHz ~ 48KHz	最大 2	<192kbps	ASF (.wma、.wmv、.asf) AVI (.avi) Matroska (.mkv、.mka) WAV (.wav)
WMA 10 Pro M1	8KHz ~ 48KHz	最大 5.1	< 384kbps	
WMA 10 Pro M2	8KHz ~ 96KHz	最大 5.1	< 768kbps	
VORBIS	最大 48KHz	最大 2		Matroska (.mkv、.mka) WebM (.webm) 3GPP (.3gpp、.3gp) MP4 (.mp4、.mov、.m4a) *ステレオデコードのみ対応
DTS	最大 48KHz	最大 5.1	< 1.5Mbps (ピュア DTS コア)	MPEG トランスポートストリーム (.ts、.trp、.tp) MPEG プログラムストリーム (.DAT、.VOB、.MPG、.MPEG) WAV (.wav) Matroska (.mkv、.mka)

オーディオコーデック	サンプリングレート	チャンネル	ビットレート	コンテナ
LPCM	8KHz~48KHz	モノラル、ステレオ、5.1	64Kbps~1.5Mbps	WAV (.wav) AVI (.avi) Matroska (.mkv、.mka) 3GPP (.3gpp、.3gp) MP4 (.mp4、.mov、.m4a) MPEG トランスポートストリーム (.ts、.trp、.tp) MPEG プログラムストリーム (.DAT、.VOB、.MPG、.MPEG)
IMA-ADPCM MS-ADPCM	8KHz~48KHz	最大 2	32Kbps ~ 384Kbps	WAV (.wav) AVI (.avi) Matroska (.mkv、.mka)
G711 A/mu-law	8KHz	1	64Kbps	3GPP (.3gpp、.3gp) MP4 (.mp4、.mov、.m4a)
LBR (cook)	8KHz 11.025KHz、 22.05KHz、 44.1KHz	最大 5.1	6Kbps~128Kbps	Matroska (.mkv、.mka) RM (.rm、.rmvb、.ra)
FLAC	8KHz~96KHz	最大 7.1	< 1.6Mbps	Matroska (.mkv、.mka)
DRA	8KHz~96KHz	最大 7.1	< 6Mbps	MPEG トランスポートストリーム (.ts、.trp)

ビデオ

ディスプレイで再生する動画ファイルを選択し、画面に表示される機能を実行します。



アイコン	機能
	前のビデオ ファイルを再生します。
	現在のビデオを高速で巻き戻します。
	現在の再生を再生 / 一時停止します。
	現在のビデオを早送りします。
	次のビデオファイルを再生します。
	プレイリストのビデオ ファイルを確認します。
	ビデオ情報をチェックします。
	ビデオ設定を調整します。

対応ビデオ形式（コーデック）最大 4K 解像度

ビデオ コーデック	解像度	ビット レート	プロファイル	コンテナ
VP9	4096x2160@60fps	100Mbps	.Profile 0、 (420、8bit) .Profile 2、 (420、10bit)	MKV (.mkv) WebM (.webm)

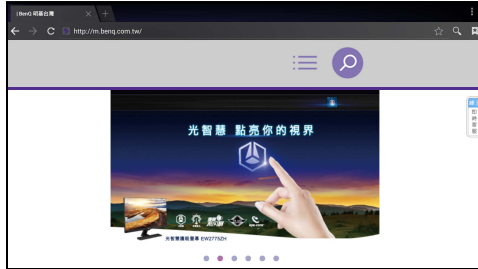
ビデオ コーデック	解像度	ビット レート	プロファイル	コンテナ
HEVC/H.265	4096x2160@60fps	100Mbps	Main/Main10 Profile、High Tier@Level 5.1	MP4 (.mp4、 .mov) 3GPP (.3gpp、 .3gp) MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp) MKV (.mkv)
MPEG1/2	1080P@30fps	40Mbps	MP@HL	MPEG プログ ラムストリー ム (.DAT、 .VOB、.MPG、 .MPEG) MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp) MP4 (.mp4、 .mov) 3GPP (.3gpp、 .3gp) AVI (.avi) MKV (.mkv)
MPEG4	1080P@30fps	40Mbps	シンプルプロ ファイル 詳細なシンプ ルプロファイ ル @ レベル 5 GMC には未対 応	MP4 (.mp4、 .mov) 3GPP (.3gpp、 .3gp) AVI (.avi) MKV (.mkv)
DivX 3.11、 DivX 4.12、 DivX 5.x、 DivX 6、 XviD	1080P@30fps	40Mbps		DivX (.divx) MP4 (.mp4、 .mov) AVI (.avi) MKV (.mkv)
Sorenson H.263	1080P@30fps	40Mbps		FLV (.flv) AVI (.avi)

ビデオ コーデック	解像度	ビット レート	プロファイル	コンテナ
H.263	1080P@30fps	40Mbps		FLV (.flv) MP4 (.mp4、 .mov) 3GPP (.3gpp、 .3gp) AVI (.avi) MKV (.mkv)
H.264	1080Px2@30fps 1080P@60fps	62.5Mbps	メインプロ ファイル ハイプロファ イル @ レベル 4.2	FLV (.flv) MP4 (.mp4、 .mov) 3GPP (.3gpp、 .3gp) MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp) ASF (.asf) WMV (.wmv) AVI (.avi) MKV (.mkv)
MVC	1080P@30fps	62.5Mbps		MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp)
AVS	1080P@60fps	50Mbps	jizhun プロファ イル @ レベル 6.0	3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov) MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp)

ビデオ コーデック	解像度	ビット レート	プロファイル	コンテナ
AVS+	1080P@60fps	60Mbps	ブロードキャ スティング プ ロファイル @ レベル 6.0.1.08.60	3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov) MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp)
WMV3	1080P@30fps	40Mbps		ASF (.asf) AVI (.avi) MKV (.mkv) WMV (.wmv)
VCI	1080P@30fps	40Mbps	詳細なプロ ファイル @ レ ベル 3 シンプルプロ ファイル メインプロ ファイル	MPEG トラン スポートスト リーム (.ts、 .trp、.tp) ASF (.asf) WMV (.wmv) AVI (.avi) MKV (.mkv)
Motion JPEG	1280x720@30fps	40Mbps		AVI (.avi) 3GPP (.3gpp、 .3gp) MP4 (.mp4、 .mov) MKV (.mkv)
VP8	1920x1080@30fps	20Mbps		MKV (.mkv) WebM (.webm)
RV30/RV40	1080P@60fps	40Mbps		RM (.rm、 .rmvb) MKV (.mkv)

ブラウザ

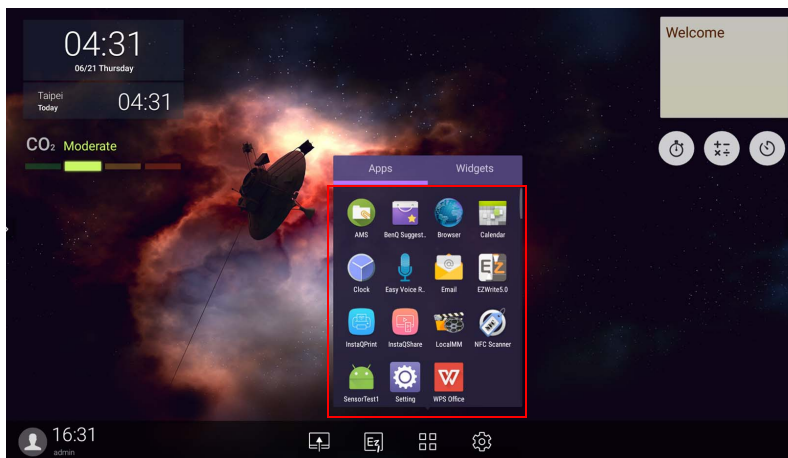
ネットワークに接続してある場合は、ブラウザアイコンをクリックするとインターネットを閲覧できます。左上隅にある X 記号をクリックすると、終了します。



メニュー


詳細は、34 ページの「設定メニュー」をお読みください。

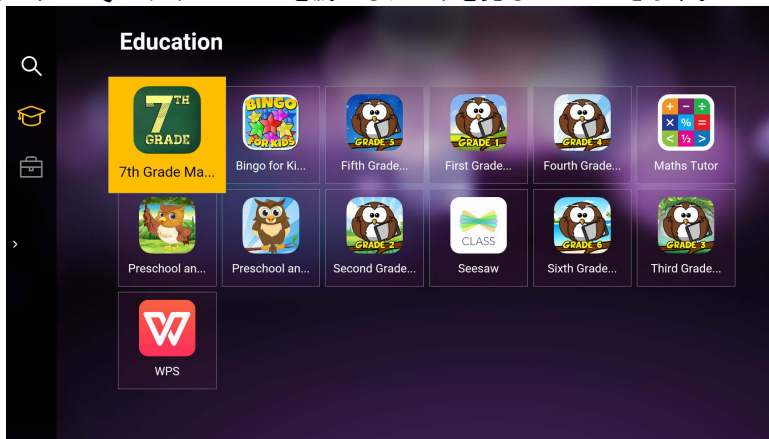
アプリ



アプリをタップすると、そのアプリが起動します。

BenQ Suggests

 をタップして **BenQ Suggests** を起動します。このアプリケーションを使用すると、BenQ がダウンロードを薦めるアプリを見ることができます。




左パネルでカテゴリーをタップして、推奨アプリをご覧ください。選択したカテゴリーでアプリをタップすると、アプリの基本的な説明が表示されます。

機能	説明
検索 (🔍)	アプリを検索します。
教育 (🎓)	教育カテゴリーに推奨アプリを表示します。
企業 (🏢)	企業カテゴリーに推奨アプリを表示します。

終了 (←)

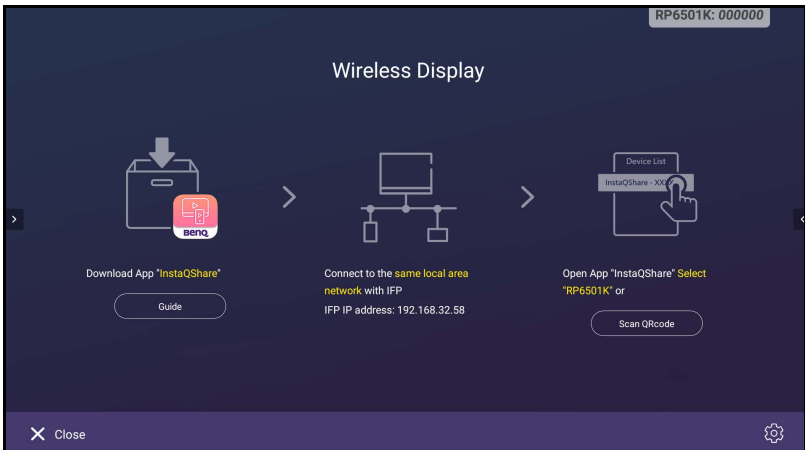
BenQ Suggests を閉じます。

InstaQShare

 をタップして **InstaQShare** を起動します。このアプリケーションを使用すると、ディスプレイの画面をスマートフォンやタブレットにミラー化して、注釈を作成したり、スマートフォンやタブレットの画面をディスプレイにミラー化したり、スマートフォンやタブレットをリモコンとして使用したりすることが可能になります。



アプリケーションを実行する前に、ディスプレイが正しくインターネットに接続されているか確認してください。



InstaQShare を使う :

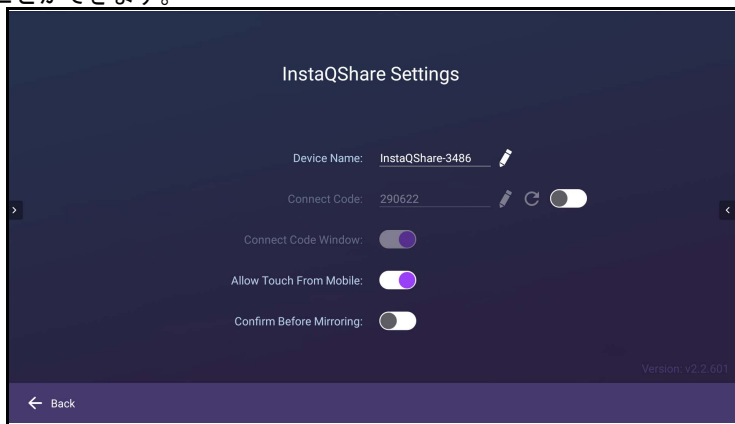
1. モバイルデバイス（スマートフォンやタブレット）とディスプレイが同じネットワークに接続されていなければなりません。
2. QR コードをスキャンして **InstaQShare** アプリをモバイルデバイスにダウンロード、インストールしてください。
3. モバイルデバイスで **InstaQShare** アプリを開き、接続したい **InstaQShare** ID 名をクリックします。
4. ディスプレイの右上隅に表示されるパスワードを入力します。
5. モバイルデバイスがディスプレイに接続すると、確認メッセージが表示されます。ディスプレイに表示された許可をタップして接続を確定します。
6. 接続後にできること :
 - モバイルデバイスで画面のミラー化をタップすると、ディスプレイの画面をモバイルデバイスにミラー化できます。
 - モバイルデバイスで  をタップすると、デバイスの画面をディスプレイにミラー化できます。

- モバイルデバイスをリモコンとして使い、ディスプレイを操作することができます。



接続すると、ディスプレイまたはモバイルデバイス上で行った操作はモバイルデバイスとディスプレイの両方に表示されます。

ディスプレイの右下隅に表示される**設定 (⚙)** をタップすると、**InstaQShare ID** 名、パスワード、確認メッセージのミラー化など、**InstaQShare** の設定を変更することができます。



InstaQPrint



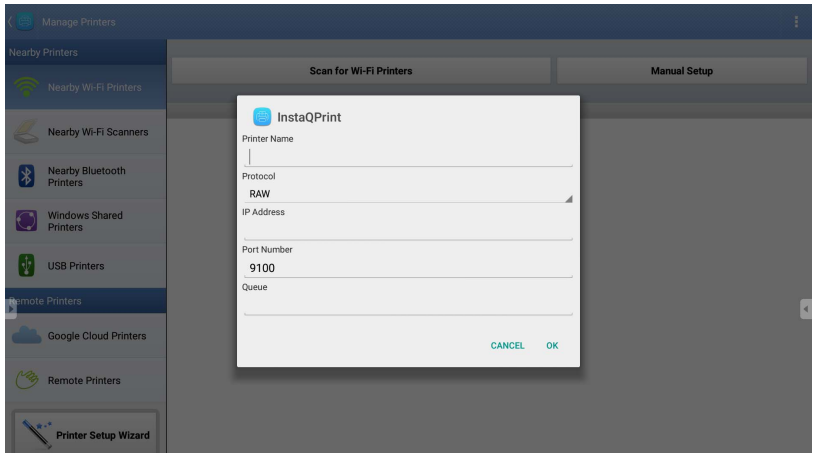
をタップして **InstaQPrint** を起動します。このアプリケーションを使用すると、Wi-Fi やリモートプリンタでファイルやウェブサイトの画像を印刷できます。




- アプリケーションを実行する前に、ディスプレイが正しくインターネットに接続されているか確認してください。
- 対応するプリンタについては、https://prinhand.com/list_of_supported_printers.php をご覧ください。

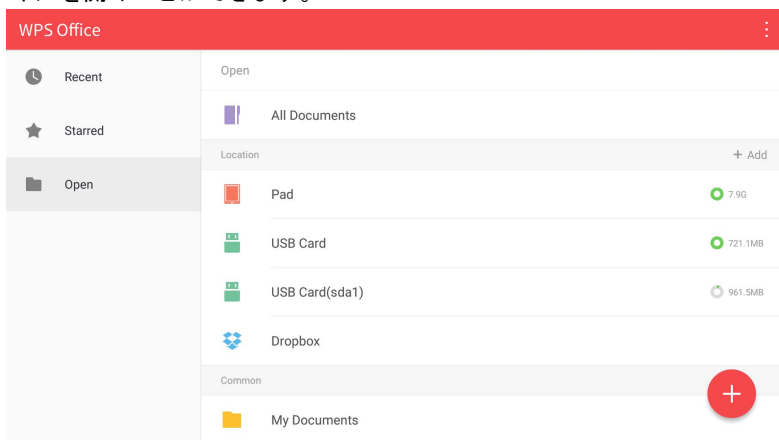


1. 左パネルのオプションをタップし、印刷したいファイル、写真、ページ、画像を選択します。
2. **プリンタの管理**をタップして、使用するプリンタを選択します。
3. プリンタを選択する：
 - 左パネルのプリンタリストからプリンタを選択します。
 - **Wi-Fi プリンタをスキャン**をタップするとプリンタを自動検出します。
 - **手動設定**をタップすると新しいプリンタを手動で追加できます。



WPS Office

 をタップして **WPS Office** を起動します。このアプリケーションを活用すると、PDF や Microsoft Word、PowerPoint、Excel ドキュメントを含むドキュメントファイルを開くことができます。

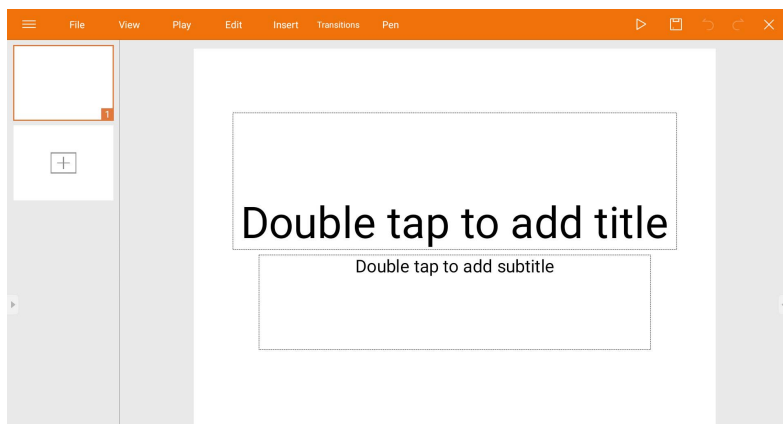


ファイルを **WPS Office** で編集する：

1. 左パネルで **開く** (■) をタップして、ディスプレイの内部メモリ、外部ストレージ、クラウドストレージのいずれかに保存されているファイルを探して開きます。
2. トップパネルで機能メニューをタップして、ファイルフォーマットの機能を開きます。



以下の説明は PowerPoint ファイルのもので、他のファイルフォーマットの機能メニューは、これとは異なる場合があります。



機能	説明
ファイル	プレゼンテーションを開く、保存、共有、印刷、管理できます。
表示	プレゼンテーションのビューを変更または編集できます。
再生	スライドショーを開始または設定できます。
編集	スライドのコンテンツやフォーマットを編集できます。
挿入	表、画像、チャート、コメント、動画、音声を挿入できます。
トランジション	トランジションのタイミングを調整できます。
ペン	スライドに書き込み、描画、ペイント、スケッチできます。
再生 (▷)	スライドショーを開始します。
名前を付けて保存 (□)	プレゼンテーションファイルをディスプレイの内部メモリ、外部ストレージ、クラウドストレージのいずれかに保存します。
元に戻す (↶)	操作を元に戻します。
やり直す (↷)	最後に行った操作をやり直します。
閉じる (✕)	プレゼンテーションファイルを閉じます。
戻る (←)	前のページに戻ります。
次へ (→)	次のページを開きます。
終了 (↶)	WPS Office を終了します。


対応する Office バージョンとファイル形式

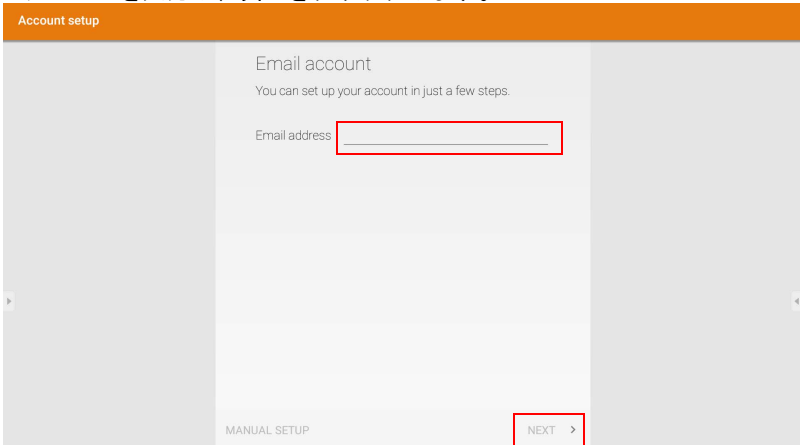
サポートされる Office バージョン : 97 / 2000 / XP / 2003 / 2007 / 2010 / 2013 / 2016

サポートされる Office ソフトウェア形式 :

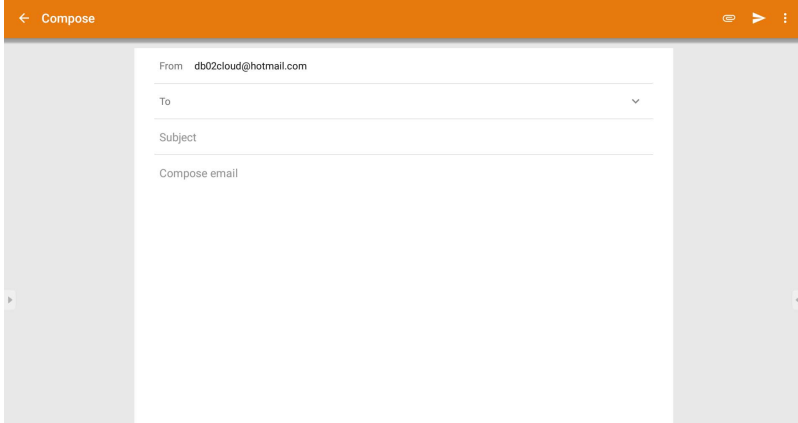
Office ソフトウェア	対応するファイル形式
Word	wps / wpt / doc / docx / dot / dotx / txt / log / irc / c / cpp / h / asm / s / java / asp / bat / bas / prg / cmd
Excel	et / ett / xls /xlsx / xlt / xltx / csv / xlsx / xlsm / xltm
PowerPoint	ppt / pptx

電子メール

-  をタップして電子メールを起動します。
- 電子メールを使用するには、まずアカウントを設定してください。Eメールアドレスを入力し、次へをクリックします。

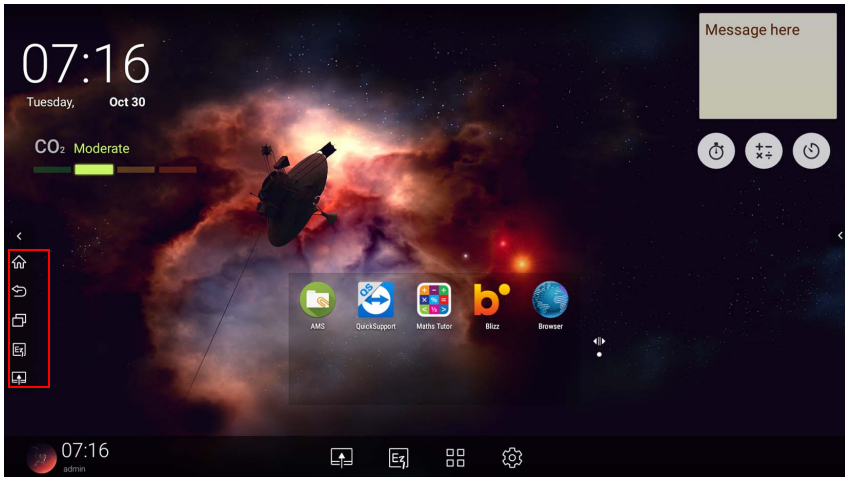







- サインアップすると認証メールが届きます。
- このEメール認証に返信すると、Eメールを作成できるようになります。



サイド ツールバー

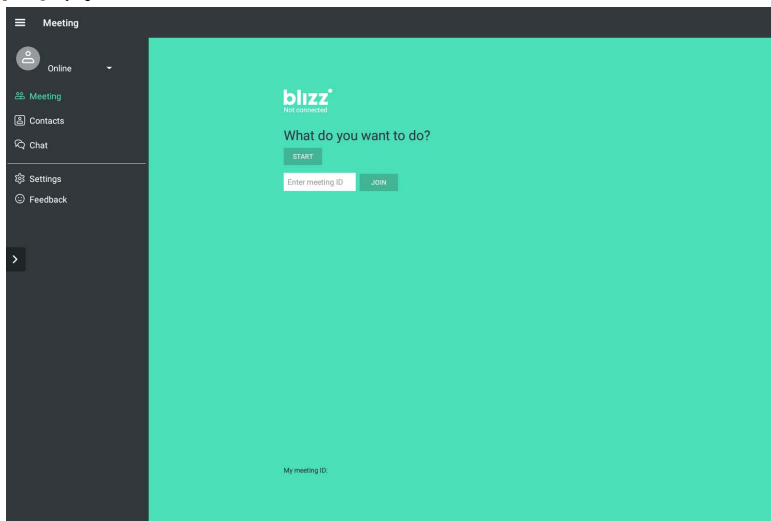
サイド ツールバーは、各種ツールにアクセスしてディスプレイを使って作業ができます。




機能	説明
ホーム 	ホームのインターフェイスに戻ります。
戻る 	前の操作インターフェイスに戻ります。
SwitchQ 	最近使ったアプリと入力源を切り替えます。
EZWrite 5.0 	EZWrite 5.0 ソフトウェアが起動します。
接続 	接続が開きますので入力源を選択します。

Blizz

Blizz は、ディスプレイにあらかじめインストールされていたビデオ会議用アプリです。これは、他の **Blizz** ユーザーと一緒にテレビ電話会議を開催するために使用します。



1. ホーム画面で**アプリ** > **Blizz**  を選択します。
2. 新しく会議を作成するには、**サインイン**を選択します。既に作成された会議に参加するには、**会議に参加**を選択します。
 - サインインした後、他のユーザーが会議に参加するために入力する会議 ID を作成します。
 - 会議に参加する場合は、会議の作成者が提供した会議 ID を会議に参加ページに入力します。

製品情報

仕様

項目	仕様	
	RP6501K / RP7501K / RP8601K	
LCD パネル	光源	DLED
	パネルサイズ	RP6501K : 65"
		RP7501K : 75"
		RP8601K : 86"
	ピクセルピッチ (mm)	RP6501K : 0.50 (H) x 0.37 (V)
		RP7501K : 0.43 (H) x 0.43 (V)
		RP8601K : 0.49 (H) x 0.49 (V)
	ネイティブ解像度 (ピクセル)	3840 x 2160
	輝度 (cd/m ²) (標準)	RP6501K : 450 (標準)
		RP7501K : 350 (標準)
RP8601K : 400 (標準)		
コントラスト比 (標準)	1200:1	
応答時間 (ms) (標準)	RP6501K : 6 (標準)	
	RP7501K/RP8601K : 8 (標準)	
パネルビット	10 ビットディザリング	
タッチ	テクノロジー	IR
	タッチ方式	指とスタイラス
	解像度	32767 x 32767
	容量	20 ポイント (ハードウェア仕様) /
		10 ポイント (Android) (オペレーティングシステムとアプリケーションによって異なります)
	精度	90% 以上のタッチエリアで +/- 1mm
	タッチ出力	x 2
	オペレーティングシステム / タッチドライバフリー	Win 7、Win 8/8.1、Win 10 / Mac OS X10.11~10.14 / Chrome OS 58 / Ubuntu 16.04 / Fedora 28 / OpenSuse 15 / Android カーネルバージョン 3.10 またはそれ以上 (タッチ機能はリリース毎に異なります)
パネルガラス	強化ガラス	AG 80 コーティング
	厚さ (mm)	4

入力	コンピュータ	VGA IN x 1
	ビデオ	HDMI IN 2.0 x 3、HDMI OUT (4K 対応) x 1
	オーディオ	Line-in (3.5 mm ジャック) x 1 (オーディオ入力と同じ)
	USB	USB 2.0 x 5 (電圧サポートおよび再生)、 USB 3.0 (OPS x1 より)
	操作	RS-232 x 1
	TV チューナー	なし
出力	コンピュータ	なし
	ビデオ	なし
	オーディオ	イヤホン出力 x 1
	外部スピーカー出力 (L/R)	なし
オーディオ	オーディオ W (Amp)	16 W x 2
	内蔵 MIC	アレイ Mic (30-16kHz、-30~-70dB)
電源	スイッチ	100 - 240V AC、50 - 60 Hz
	最大消費量	RP6501K : 186W
		RP7501K : 341W
		RP8601K : 383W
スタンバイ時消費量	≤0.5 W	
環境	運用温度	0 - 40°C
	運用湿度	20 - 80% (結露なきこと)
	保管温度	-10 - 60°C
	保管湿度	10 - 90% (結露なきこと)
	ディスプレイの方向	横向きのみ
機械的仕様	重量 (kg)	RP6501K : 50.0kg/62.0kg
		RP7501K : 66.3kg/78.8kg
		RP8601K : 85.5kg/98.0kg
		(梱包なし / 梱包あり)
寸法 (W x H x D) (mm)	RP6501K : 1521.1 x 967.1 x 136.1	
	RP7501K : 1747.4 x 1095.9 x 133.9	
	RP8601K : 2000.6 x 1241.6 x 141.9	
ベゼル寸法 - 上 / 下 / 左 / 右 (mm)	31.6/98.0/31.6/31.6	

機能	画像設定	あり
	ソース / 音量調整	あり
	シャープネスの向上	あり
	残像防止	あり
	モーションセンサー	あり
	周囲の光量センサー	あり
	10 ビット色処理	あり
	カスタマイズしたクラ スルーム モード	あり
	消画	あり



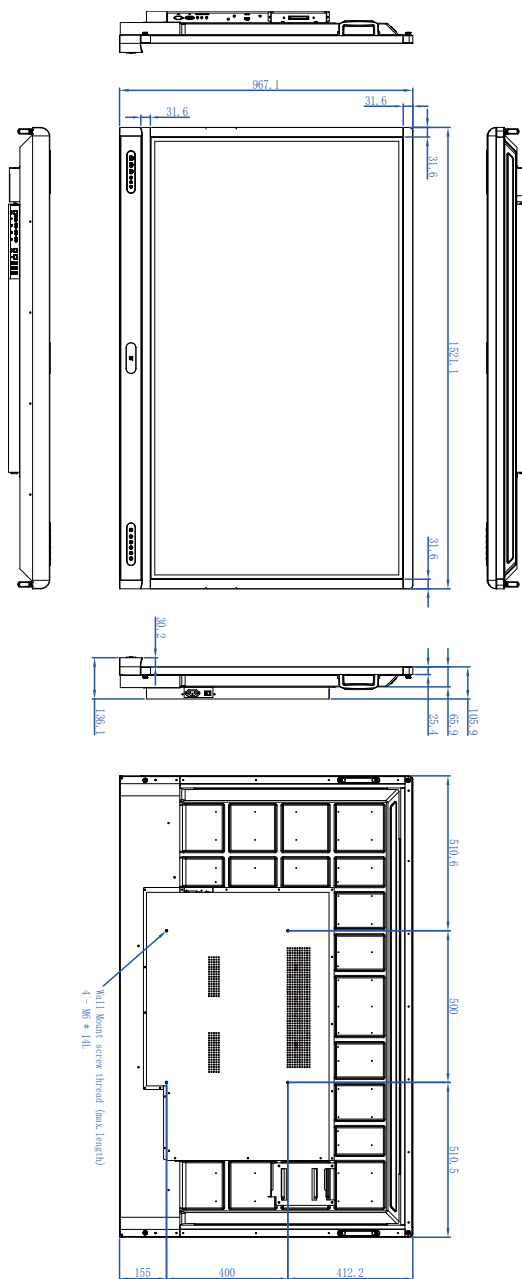
仕様および機能は、将来予告なく変更される場合があります。

項目		RP6501K / RP7501K / RP8601K
システム	CPU	A53 x 4、1.5GHz
	システム メモリ	2GB
	ストレージ	32 GB
	OS	Android 6.0



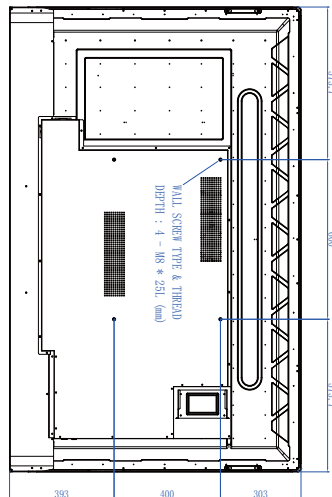
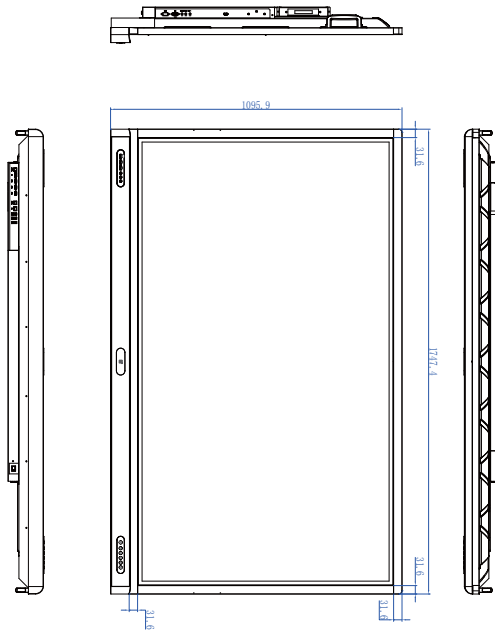
この Android 6.0 オペレーティング システムは標準の Android ではありませんので、Google Play™ にはアクセスできません。管理装置から権限が与えられていなければ、デフォルトの場所に APK をインストールすることはできません。管理権に対する必要なサポートは、BenQ 販売店にお問い合わせください。管理権がなければ、インストールした機能はご使用いただけません。お客様ご自身でインストールされた APK が正常に機能するかどうかについては、保障いたしかねます。

寸法 (RP650IK)



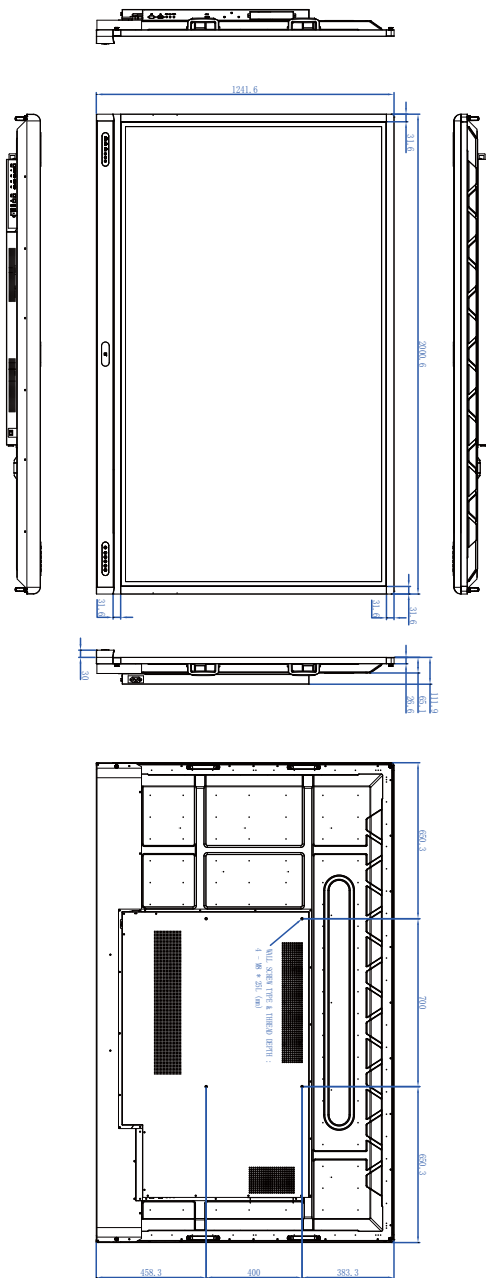
単位 : mm

寸法 (RP750IK)



単位 : mm

寸法 (RP860IK)



単位 : mm

対応する入力信号解像度

解像度	入力ソース		
	VGA	EDID 1.4	EDID 2.0
640 x 480 @ 60Hz		○	○
640 x 480 @ 70Hz			
720 x 480 @ 60Hz		○	
720 x 576 @ 60Hz			○
800 x 600 @ 60Hz			
800 x 600 @ 75Hz			
1024 x 768 @ 60Hz	○		
1024 x 768 @ 75Hz			
1152 x 864 @ 60Hz	○	○	○
1280 x 720 @ 50Hz			○
1280 x 768 @ 60Hz			
1280 x 800 @ 60Hz	○		○
1280 x 960 @ 60Hz	○	○	○
1280 x 1024 @ 60Hz	○	○	○
1360 x 768 @ 60Hz	○		
1366 x 768 @ 60Hz			
1440 x 900 @ 60Hz	○	○	○
1600 x 900 @ 60Hz	○	○	○
1680 x 1050 @ 60Hz	○	○	○
1920 x 1080 @ 30Hz		○	○
1920 x 1080 @ 50Hz		○	○
1920 x 1080 @ 60Hz	○	○	○
3840 x 2160 @ 30Hz		○	○
3840 x 2160 @ 50Hz			○
3840 x 2160 @ 60Hz			○
NTSC-M			
NTSC-J			
PAL-BDGHI			
480i (60Hz)		○	○
480p (60Hz)		○	○
576i (50Hz)		○	○

576p (50Hz)		○	○
720p (25Hz)			
720p (30Hz)			
720p (50Hz)		○	○
720p (60Hz)		○	○
1080i (50Hz)		○	○
1080i (60Hz)		○	○
1080p (24Hz)		○	○
1080p (25Hz)			
1080p (30Hz)		○	○
1080p (50Hz)		○	○
1080p (60Hz)		○	○



- ○: 対応
 - 空き: 非対応
 - DisplayPort/HDMI タイミング表は、EDID1.4 または EDID2.0 に従います。
-

トラブルシューティング

問題	対処
画像がありません	<p>次のことをご確認ください：</p> <ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイの電源はオンになっていますか？ディスプレイの電源インジケータを確認してください。 • 信号ソースのデバイスがオンになっていますか？デバイスの電源を入れてから、再度お試しください。 • ケーブルがしっかりと接続されていますか？すべてのケーブルが確実に接続されているか確認してください。 • コンピュータが非対応の出力解像度を選択していませんか？ 77 ページの「対応する入力信号解像度」 をご覧になり、対応している解像度を選択してください。 • DVD または Blu-ray ディスクプレーヤーが非対応の出力解像度を選択していませんか？ 77 ページの「対応する入力信号解像度」 をご覧になり、対応している解像度を選択してください。
音が聞こえません	<p>次のことをご確認ください：</p> <ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイまたは入力ソースデバイスでミュート機能をオンにしていますか？ミュート機能をオフにするか、オーディオの音量を上げてください。 • ケーブルがしっかりと接続されていますか？すべてのケーブルが確実に接続されているか確認してください。
コンピュータの入力画像が正常に表示されません	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータが非対応の出力解像度を選択していませんか？ 77 ページの「対応する入力信号解像度」 をご覧になり、対応している解像度を選択してください。 • 自動機能を使用すると（VGA のみ）、コンピュータの画像が自動的に最適化されて表示されます。 • 自動機能の結果がよくない場合は、位相、水平位置、垂直位置機能を使って手で画像を調整してください。
コントロールパネルのボタンが作動しません	<p>コントロールパネルのボタンがロックされていませんか？ボタンのロックを解除してください。</p>

リモコンが作動しません	<ul style="list-style-type: none"> • リモコン機能がロックされていませんか？機能のロックを解除してください。 • 電池が正しい方向に挿入されているか確認してください。 • 電池が使えなくなっていないか確認してください。 • ディスプレイからの距離と角度に注意してください。 • リモコンがディスプレイのリモコン センサー ウィンドウに向けられているか確認してください。 • リモコンとリモコンのセンサー ウィンドウの間に物が置かれていないか確認してください。 • リモコンのセンサー ウィンドウに強い蛍光灯の光や直射日光が当たっていないか確認してください。 • リモコンとディスプレイの間の信号通信を干渉する、赤外線信号を発信するデバイス（コンピュータやPDA）が近くにないか確認してください。これらのデバイスの赤外線機能をオフにしてください。
リモコンの故障	<ul style="list-style-type: none"> • リモコンとテレビの電波受信部分の間に障害がないか確認してください。 • リモコンに挿入した電池の極性を確認してください。 • リモコンの電池を交換する必要はありませんか。
マシンが自動的にシャットダウンする	<ul style="list-style-type: none"> • スリープモードに設定されていませんか。 • 突然の停電になったりしませんでしたか。 • 入力信号がない時自動シャットダウンするようになっていませんか。
圏外のため電波が届かない	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイが正しく設定されている確認してください。 • 最高の解像度に設定されているか確認してください。 • メニューで行とフィールドの同期を調整してください。
背景に縦の線または筋がある	<ul style="list-style-type: none"> • メニューで自動補正を選択します。 • メニューで時計とフェーズの位置を調整します。
色なし画像、色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> • VGA が正しく接続していないか、品質に問題があります。 • メニューで色度と輝度、またはコントラストを調整します。
未対応のフォーマットを表示することはできません。	<ul style="list-style-type: none"> • メニューで自動補正を選択します。 • メニューで時計とフェーズの位置を調整します。
タッチ機能が無効です	<ul style="list-style-type: none"> • タッチ ドライバがインストールされ、開始されているか確認してください。 • タッチした記事のサイズが指に対応しているか確認してください。

<p>タッチ位置が正しくない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ドライバが正しくインストールされているか確認して、修正してください。 • タッチペンが画面を向いているか確認してください。
<p>画像と音声が出力されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • マシンが起動した状態になっていますか。 • 信号線が正しく繋がれていますか、入力がそれに対応していますか。 • 内部コンピュータ モードの場合は、内部コンピュータが起動します。
<p>横線または縦線、画像のディザリングが生じる</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 • 別の電子機器または電源ツールがマシンの周囲に設置されていますか。
<p>色が無い、色が薄い、画像が薄い</p>	<ul style="list-style-type: none"> • メニューで色度と輝度、またはコントラストを調整します。 • 信号ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
<p>画像は表示されるが、音が出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンが押されていませんか。 • VOL+/VOL- を押して音量を上げます。 • オーディオ ラインが正しく接続されているか確認してください。
<p>1台のスピーカーからしか音が出ません</p>	<ul style="list-style-type: none"> • メニューでサウンド バランスを調整してください。 • コンピュータのサウンド コントロール パネルが1本のサウンド チャンネルのみ設定するようになっていないか確認してください。 • オーディオ ラインが正しく接続されているか確認してください。
<p>VGA 出力でサウンドが出力されません</p>	<p>ヘッドフォン ケーブルで外部デバイスが接続されているかどうか確認してください。</p>